

資 料 編

資 料 一 覧

資料No.	資料名	本文掲載頁
資料 1	『埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻（博士後期課程）』への入学意向に関するアンケート調査報告書	1
資料 2	埼玉県地域保健医療計画（平成25年3月）	7
資料 3	埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻（博士後期課程）修了生に対する採用意向に係るアンケート調査報告書	7
資料 4	公立大学法人埼玉県立大学中期目標新旧対照表	8
資料 5	各団体からの要望書	8

『埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科
保健医療福祉学専攻（博士後期課程）』への
入学意向に関するアンケート調査報告書

平成26年4月

一般財団法人 日本開発構想研究所

『埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科
保健医療福祉学専攻（博士後期課程）』への
入学意向に関するアンケート調査報告

1 調査概要

(1) 調査目的

平成 27 年 4 月の埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻（博士後期課程）の設置計画に向けて、設置年度の進学対象層に対する埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻（博士後期課程）への入学意向を把握することを目的とする。

(2) 調査対象

埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻（博士後期課程）への進学を検討すると見込まれる埼玉県立大学に所属する学生、および卒業生、埼玉県内の看護系学校の教員、医療関係者等。

項目番号	帳票番号	調査対象者の属性	配布数(人)	回収数(人)
1	①	埼玉県立大学大学院生(研究生を含む)	61	40
2		埼玉県立大学卒業生のうち他大学修士課程入学生	18	
3	②	埼玉県立大学大学院修了生	44	32
4	③	埼玉県立大学4年生	451	294
5	④	埼玉県内看護大学・専門学校講師・助教	226	200
6		埼玉県内理学療法士会員	242	
7		埼玉県内作業療法士会員	82	
8		埼玉県内福祉・健康系大学講師・助教	44	
合計			1168	566

ただし、「帳票番号 埼玉県立大学 4 年生」については、平成 27 年 4 月の設置年度に入学ができない。

(3) 調査方法

埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻（博士後期課程）への進学を検討すると見込まれる埼玉県立大学に所属する学生、および卒業生、埼玉県内の看護系学校の教員、医療関係者等に対し、アンケート用紙と埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻（博士後期課程）の概要資料を配布し、アンケートを実施した。

埼玉県立大学在校生（項目番号 1、4）については、学内にて配布、実施、回収を行った。その他の調査対象者については、郵送により配布し、回答後、埼玉県立大学事務局へ返送する形式にて行った。

この結果、566人から回答があり、有効回収率は約48.4%であった。

回答済アンケート用紙は、大学にて集約し、第三者機関へ集計・分析を委託。

集計については、帳票～ごとに実施した。集計結果より、埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻（博士後期課程）に対する入学意向を分析した。

(4) 調査実施期間

平成25年10月～平成25年12月

(5) 調査対象者数等

調査対象者数：1,168人

有効回答者数：566人

有効回収率：約48.4%（有効回答者数566人÷調査対象者数1,168人）

2-1 調査結果

【入学意向について】帳票 より集計

調査対象

埼玉県立大学 大学院生（研究生を含む）

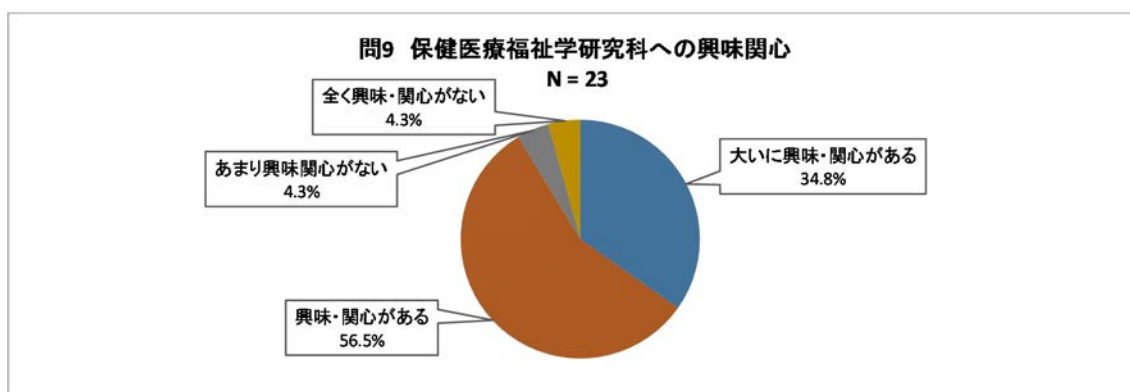
埼玉県立大学卒業生のうち他大学修士課程入学生

問 9 にて埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻（博士後期課程）への興味・関心について調査したところ、「興味・関心がある」が 13 件（56.5%）と最も多かった。次いで、「大いに興味・関心がある」8 件（34.8%）、「あまり興味関心がない」1 件（4.3%）、「全く興味・関心がない」1 件（4.3%）、「わからない」0 件（0.0%）、「無回答」0 件（0.0%）の順になっている。

また、「大いに興味・関心がある」、「興味・関心がある」の、肯定的な回答を合算すると、21 件（91.3%）となっている。

問9 保健医療福祉学研究科への興味関心

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大いに興味・関心がある	8	34.8
2	興味・関心がある	13	56.5
3	あまり興味関心がない	1	4.3
4	全く興味・関心がない	1	4.3
5	わからない	0	0.0
	無回答	0	0.0
	N (%ベース)	23	100

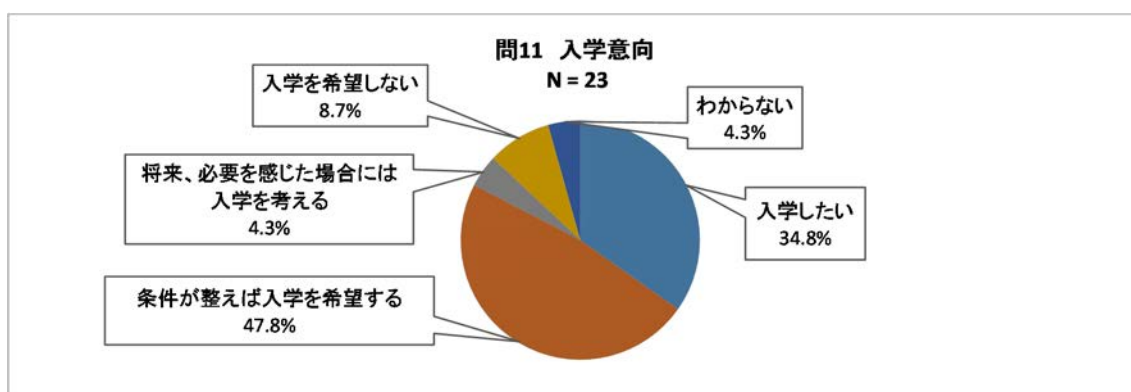


問 11 にて埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻（博士後期課程）への入学意向について調査したところ、「条件が整えば入学を希望する」が 11 件（47.8%）と最も多かった。次いで、「入学したい」8 件（34.8%）、「入学を希望しない」2 件（8.7%）、「将来、必要を感じた場合には入学を考える」1 件（4.3%）、「わからない」1 件（4.3%）、「無回答」0 件（0.0%）の順になっている。

また、「入学したい」、「条件が整えば入学を希望する」、「将来、必要を感じた場合には入学を考える」の、肯定的な回答を合算すると、20 件（86.9%）となっている。

問11 入学意向

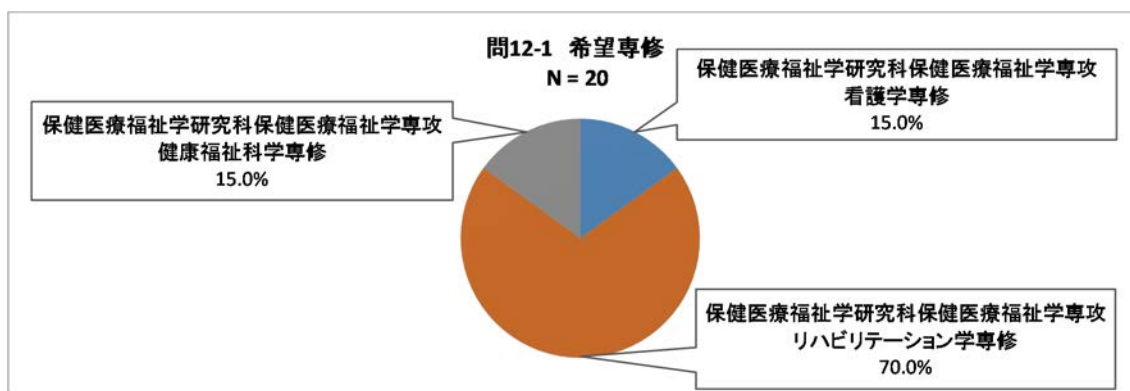
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	入学したい	8	34.8
2	条件が整えば入学を希望する	11	47.8
3	将来、必要を感じた場合には入学を考える	1	4.3
4	入学を希望しない	2	8.7
5	わからない	1	4.3
	無回答	0	0.0
	N (%ベース)	23	100



問 12 にて、問 11 で埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻（博士後期課程）へ肯定的な入学意向を示した 20 人に対して、希望する専攻・分野について調査したところ、「保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 リハビリテーション学専修」が 14 件（70.0%）と最も多かった。次いで、「保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 看護学専修」3 件（15.0%）、「保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 健康福祉科学専修」3 件（15.0%）、「無回答」0 件（0.0%）の順になっている。

問12-1 希望専修

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 看護学専修	3	15.0
2	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 リハビリテーション学専修	14	70.0
3	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 健康福祉科学専修	3	15.0
	無回答	0	0.0
	N (% [^] -入)	20	100



2-2 調査結果

【入学意向について】帳票 より集計

調査対象

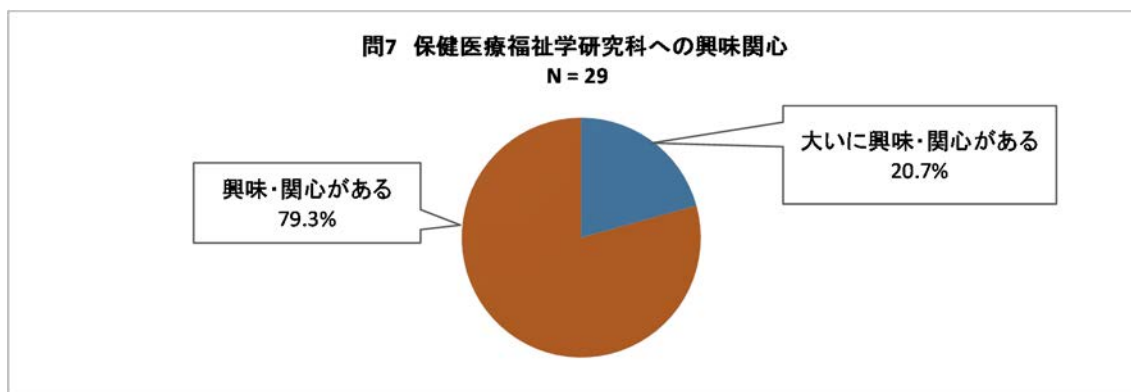
埼玉県立大学大学院修了生

問 7 にて埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻（博士後期課程）への興味・関心について調査したところ、「興味・関心がある」が 23 件（79.3%）と最も多かった。次いで、「大いに興味・関心がある」6 件（20.7%）、「あまり興味関心がない」0 件（0.0%）、「全く興味・関心がない」0 件（0.0%）、「わからない」0 件（0.0%）、「無回答」0 件（0.0%）の順になっている。

また、「大いに興味・関心がある」、「興味・関心がある」の、肯定的な回答を合算すると、29 件（100.0%）となっている。

問7 保健医療福祉学研究科への興味関心

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大いに興味・関心がある	6	20.7
2	興味・関心がある	23	79.3
3	あまり興味関心がない	0	0.0
4	全く興味・関心がない	0	0.0
5	わからない	0	0.0
	無回答	0	0.0
	N (%ベース)	29	100

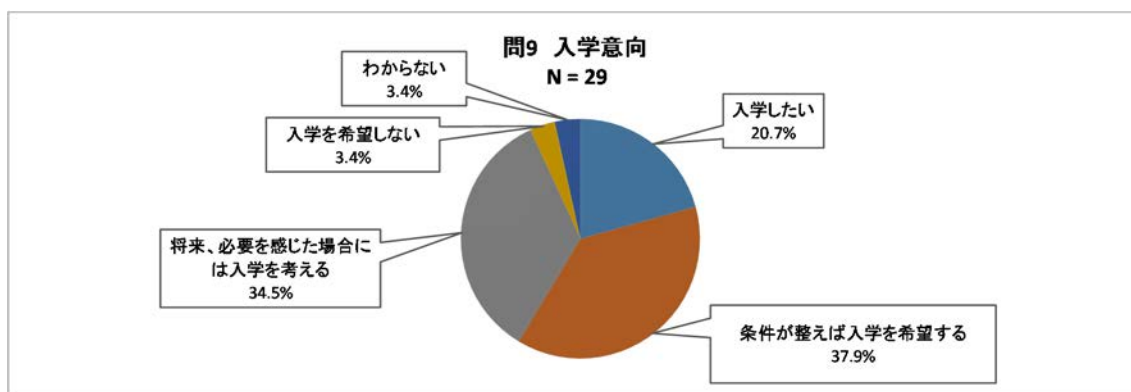


問 9 にて埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻（博士後期課程）への入学意向について調査したところ、「条件が整えば入学を希望する」が 11 件（37.9%）と最も多かった。次いで、「将来、必要を感じた場合には入学を考える」10 件（34.5%）、「入学したい」6 件（20.7%）、「入学を希望しない」1 件（3.4%）、「わからない」1 件（3.4%）、「無回答」0 件（0.0%）の順になっている。

また、「入学したい」、「条件が整えば入学を希望する」、「将来、必要を感じた場合には入学を考える」の、肯定的な回答を合算すると、27 件（93.1%）となっている。

問9 入学意向

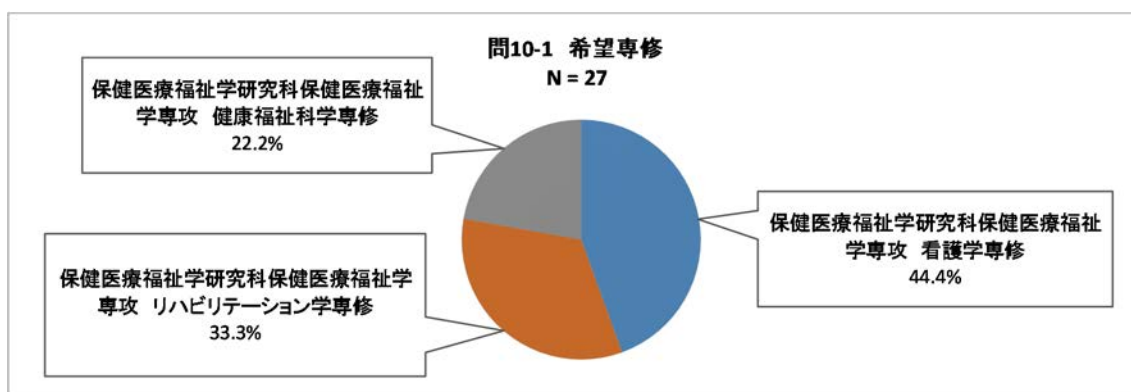
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	入学したい	6	20.7
2	条件が整えば入学を希望する	11	37.9
3	将来、必要を感じた場合には入学を考える	10	34.5
4	入学を希望しない	1	3.4
5	わからない	1	3.4
	無回答	0	0.0
	N (%ベース)	29	100



問 10 にて、問 9 で埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻（博士後期課程）へ肯定的な入学意向を示した 27 人に対して、希望する専攻・分野について調査したところ、「保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 看護学専修」が 12 件（44.4%）と最も多かった。次いで、「保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 リハビリテーション学専修」9 件（33.3%）、「保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 健康福祉科学専修」6 件（22.2%）、「無回答」0 件（0.0%）の順になっている。

問10-1 希望専修

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 看護学専修	12	44.4
2	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 リハビリテーション学専修	9	33.3
3	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 健康福祉科学専修	6	22.2
	無回答	0	0.0
	N (%ベース)	27	100



2-3 調査結果

【入学意向について】帳票 より集計

調査対象

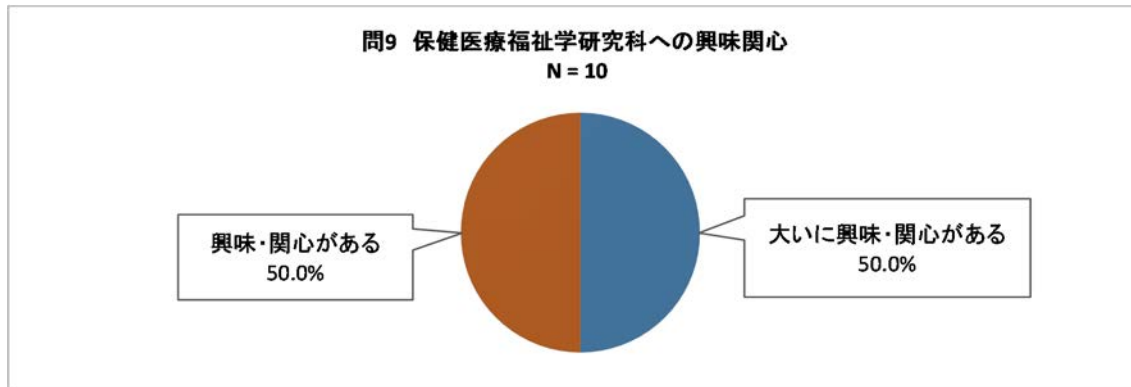
埼玉県立大学 4 年生

問 9 にて埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻（博士後期課程）への興味・関心について調査したところ、「大いに興味・関心がある」と「興味・関心がある」が 5 件（50.0%）で同一数であった。

また、「大いに興味・関心がある」、「興味・関心がある」の、肯定的な回答を合算すると、10 件（100.0%）となっている。

問9 保健医療福祉学研究科への興味関心

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大いに興味・関心がある	5	50.0
2	興味・関心がある	5	50.0
3	あまり興味関心がない	0	0.0
4	全く興味・関心がない	0	0.0
5	わからない	0	0.0
	無回答	0	0.0
	N (%ベース)	10	100

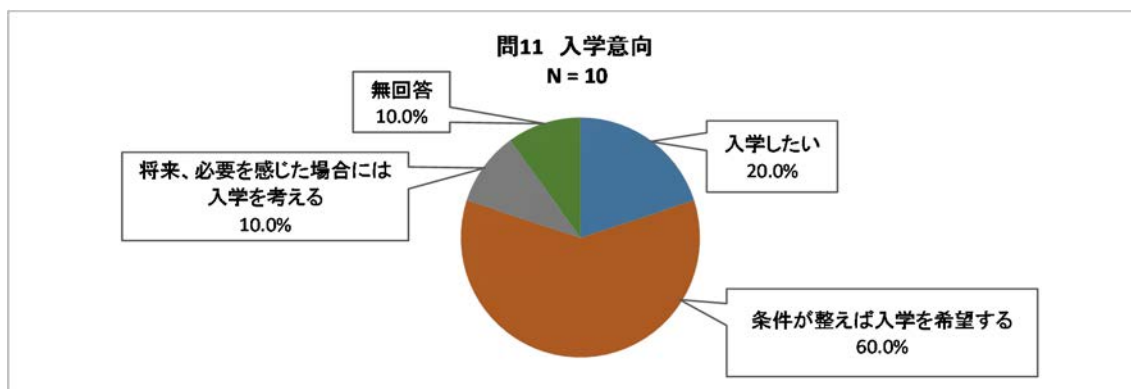


問 11 にて埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻（博士後期課程）への入学意向について調査したところ、「条件が整えば入学を希望する」が6件（60.0%）と最も多かった。次いで、「入学したい」2件（20.0%）、「将来、必要を感じた場合には入学を考える」1件（10.0%）、「無回答」1件（10.0%）、「入学を希望しない」0件（0.0%）、「わからない」0件（0.0%）の順になっている。

また、「入学したい」、「条件が整えば入学を希望する」、「将来、必要を感じた場合には入学を考える」の、肯定的な回答を合算すると、9件（90.0%）となっている。

問11 入学意向

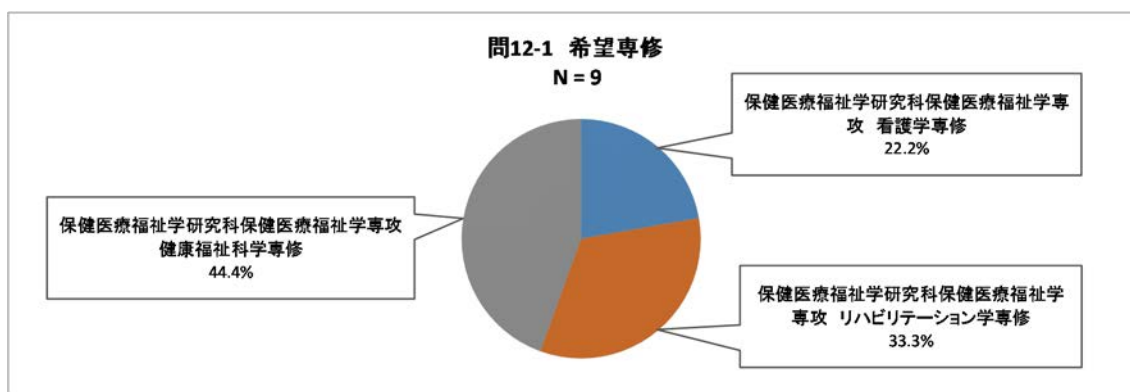
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	入学したい	2	20.0
2	条件が整えば入学を希望する	6	60.0
3	将来、必要を感じた場合には入学を考える	1	10.0
4	入学を希望しない	0	0.0
5	わからない	0	0.0
	無回答	1	10.0
	N (%ベース)	10	100



問 12 にて、問 11 で埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻（博士後期課程）へ肯定的な入学意向を示した 9 人に対して、希望する専攻・分野について調査したところ、「保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 健康福祉科学専修」4 件（44.4%）と最も多かった。次いで、「保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 リハビリテーション学専修」3 件（33.3%）、「保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 看護学専修」が 2 件（22.2%）、「無回答」0 件（0.0%）の順になっている。

問12-1 希望専修

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 看護学専修	2	22.2
2	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 リハビリテーション学専修	3	33.3
3	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 健康福祉科学専修	4	44.4
	無回答	0	0.0
	N (% [^] -入)	9	100



2-4 調査結果

【入学意向について】帳票 より集計

調査対象

埼玉県内看護大学・専門学校講師・助教

埼玉県内理学療法士会員

埼玉県内作業療法士会員

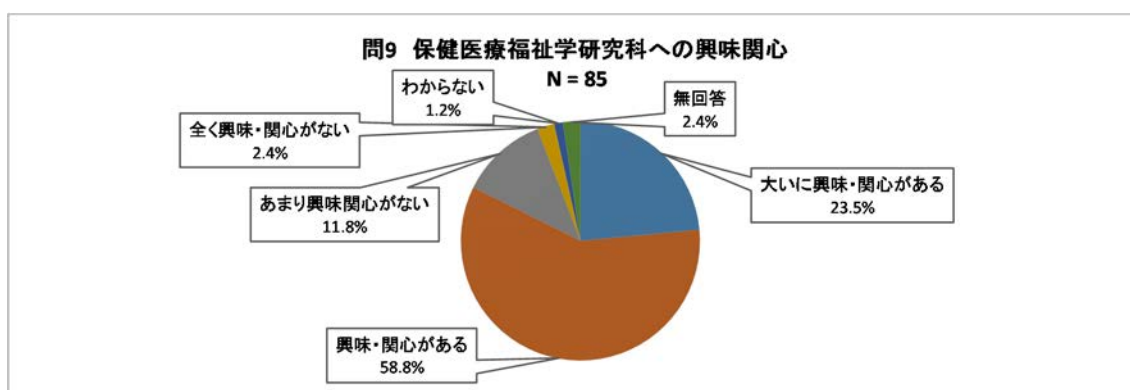
埼玉県内福祉・健康系大学講師・助教

問 9 にて埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻（博士後期課程）への興味・関心について調査したところ、「興味・関心がある」が 50 件（58.8%）と最も多かった。次いで、「大いに興味・関心がある」20 件（23.5%）、「あまり興味関心がない」10 件（11.8%）、「全く興味・関心がない」2 件（2.4%）、「無回答」2 件（2.4%）、「わからない」1 件（1.2%）の順になっている。

また、「大いに興味・関心がある」、「興味・関心がある」の、肯定的な回答を合算すると、70 件（82.3%）となっている。

問9 保健医療福祉学研究科への興味関心

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大いに興味・関心がある	20	23.5
2	興味・関心がある	50	58.8
3	あまり興味関心がない	10	11.8
4	全く興味・関心がない	2	2.4
5	わからない	1	1.2
	無回答	2	2.4
	N (%ベース)	85	100

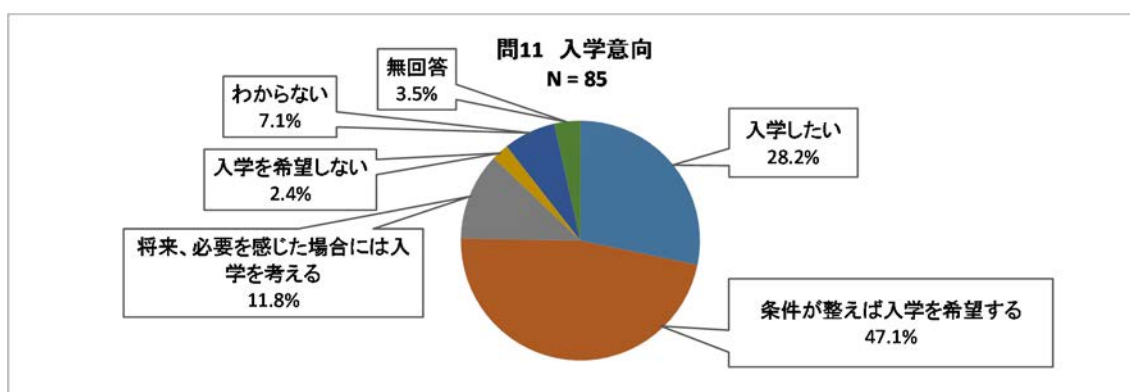


問 11 にて埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻（博士後期課程）への入学意向について調査したところ、「条件が整えば入学を希望する」が 40 件（47.1%）と最も多かった。次いで、「入学したい」24 件（28.2%）、「将来、必要を感じた場合には入学を考える」10 件（11.8%）、「わからない」6 件（7.1%）、「無回答」3 件（3.5%）、「入学を希望しない」2 件（2.4%）の順になっている。

また、「入学したい」、「条件が整えば入学を希望する」、「将来、必要を感じた場合には入学を考える」の、肯定的な回答を合算すると、74 件（87.1%）となっている。

問11 入学意向

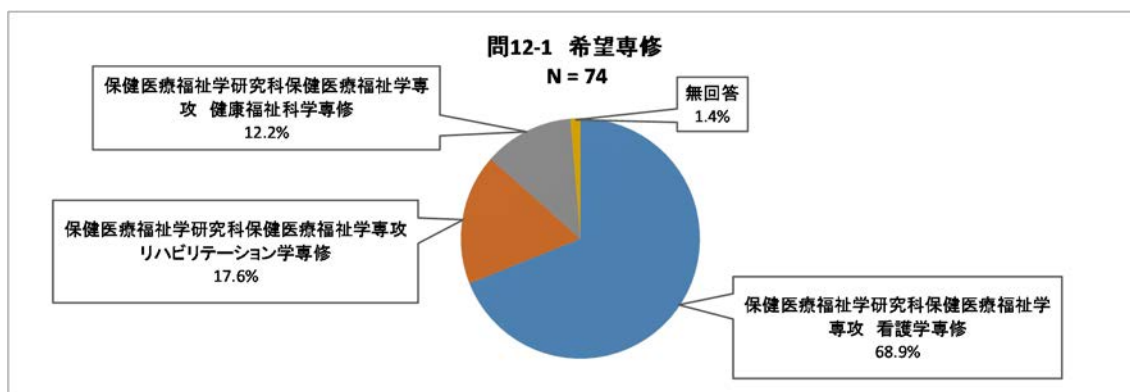
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	入学したい	24	28.2
2	条件が整えば入学を希望する	40	47.1
3	将来、必要を感じた場合には入学を考える	10	11.8
4	入学を希望しない	2	2.4
5	わからない	6	7.1
	無回答	3	3.5
	N (%ベース)	85	100



問 12 にて、問 11 で埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻（博士後期課程）へ肯定的な入学意向を示した 74 人に対して、希望する専攻・分野について調査したところ、「保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 看護学専修」が 51 件（68.9%）と最も多かった。次いで、「保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 リハビリテーション学専修」13 件（17.6%）、「保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 健康福祉科学専修」9 件（12.2%）、「無回答」1 件（1.4%）の順になっている。

問12-1 希望専修

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 看護学専修	51	68.9
2	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 リハビリテーション学専修	13	17.6
3	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 健康福祉科学専修	9	12.2
	無回答	1	1.4
	N (%ベース)	74	100



3 調査結果のまとめ（設置年度の入学意向について）

「埼玉県立大学大学院 研究科博士後期課程への進学意向に関するアンケート調査」の入学意向について、実数での回答は以下の通りである。

2-1 【入学意向について】帳票 より集計

帳票①大学院修士課程学生 問11 入学意向 × 問12-1 希望専修

上段:度数 下段:%		問11 入学意向			
		合計	入学したい	条件が整えば入学を希望する	将来、必要を感じた場合には入学を考える
問12-1 希望専修	全体	20 100.0	8 40.0	11 55.0	1 5.0
	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻看護学専修	3 100.0	2 66.7	1 33.3	- -
	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻リハビリテーション学専修	14 100.0	5 35.7	8 57.1	1 7.1
	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻健康福祉科学専修	3 100.0	1 33.3	2 66.7	- -
	無回答	-	-	-	-

2-2 【入学意向について】帳票 より集計

帳票②大学院修士課程修了生 問9 入学意向 × 問10-1 希望専修

上段:度数 下段:%		問9 入学意向			
		合計	入学したい	条件が整えば入学を希望する	将来、必要を感じた場合には入学を考える
問10-1 希望専修	全体	27 100.0	6 22.2	11 40.7	10 37.0
	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻看護学専修	12 100.0	2 16.7	5 41.7	5 41.7
	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻リハビリテーション学専修	9 100.0	3 33.3	5 55.6	1 11.1
	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻健康福祉科学専修	6 100.0	1 16.7	1 16.7	4 66.7
	無回答	-	-	-	-

2-4 【入学意向について】帳票 より集計

帳票④教員等 問11 入学意向 × 問12-1 希望専修

上段:度数 下段:%		問11 入学意向			
		合計	入学したい	条件が整えば入学を希望する	将来、必要を感じた場合には入学を考える
問12-1 希望専修	全体	74 100.0	24 32.4	40 54.1	10 13.5
	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻看護学専修	51 100.0	18 35.3	29 56.9	4 7.8
	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻リハビリテーション学専修	13 100.0	5 38.5	4 30.8	4 30.8
	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻健康福祉科学専修	9 100.0	1 11.1	6 66.7	2 22.2
	無回答	1 100.0	-	1 100.0	-

2-3 にて調査結果を示した帳票番号 の対象者である「埼玉県立大学 4 年生」の回答については、平成 27 年 4 月の設置年度に入学ができないため、本項の集計からは除外した。

2-1 にて調査結果を示した帳票番号 の対象者である「埼玉県立大学 大学院生（研究生を含む）」の回答については、平成 27 年 4 月の設置年度に入学が可能であるため、本項の集計の対象とした。

入学意向の調査結果を専修ごとに合算すると、以下の結果となった。

問11 入学意向 × 問12-1 希望専修 のクロス集計結果

上段:度数 下段:%		問11 入学意向			
		合計	入学したい	条件が整えば入学を希望する	将来、必要を感じた場合には入学を考える
問12-1 希望専修	全体	121 100.0	38 31.4	62 51.2	21 17.4
	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 看護学専修	66 100.0	22 33.3	35 53.0	9 13.6
	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 リハビリテーション学専修	36 100.0	13 36.1	17 47.2	6 16.7
	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 健康福祉科学専修	18 100.0	3 16.7	9 50.0	6 33.3
	無回答	1 100.0	- 0.0	1 100.0	- 0.0

注意)③学部生(4年生)用は設置年度の受験資格がないため、上記の合計には含んでいない

上記の結果より、埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻（博士後期課程）への入学意向について、「入学したい」の実数は 38 回答となった。よって、入学定員 6 名に対して、約 6.3 倍の入学意向を示している。

また、「入学したい」に加え、「条件が整えば入学を希望する」、「将来、必要を感じた場合には入学を考える」も含めた場合、121 回答となり、これは入学定員 6 名に対して、約 20.1 倍の入学意向を示している。

専修単位で振り分けた場合でも、看護学専修希望者が 22 人、リハビリテーション学専修が 13 人、健康福祉科学専修が 3 人となり、偏りはあるものの、入学意向は十分に確保できているといえる。

「入学したい」だけではなく、「条件が整えば入学を希望する」、「将来、必要を感じた場合には入学を考える」を加えた場合、看護学専修希望者は 66 人となり、入学定員に対して 11 倍、リハビリテーション学専修希望者は 36 人となり、入学定員に対して 6 倍、健康福祉科学専修希望者は 18 人となり、入学定員に対して 3 倍となる。

この調査結果と、今回の調査対象以外からの進学も考えられることから、埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻（博士後期課程）合計入学定員 6 名の学生は十分に確保できるものとする。

4 調査結果のまとめ（設置年度以降の入学意向について）

2-3 にて調査結果を示した帳票番号 の対象者である「埼玉県立大学 4 年生」の回答については、平成 27 年 4 月の設置年度に入学資格がないため、設置年度以降の入学意向とする。

2-3 【入学意向について】帳票 より集計

帳票③学部生(4年生) 問11 入学意向 × 問12-1 希望専修

上段:度数 下段:%		問11 入学意向			
		合計	入学したい	条件が整えば入学を希望する	将来、必要を感じた場合には入学を考える
問12-1 希望専修	全体	9 100.0	2 22.2	6 66.7	1 11.1
	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻看護学専修	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-
	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻リハビリテーション学専修	3 100.0	-	2 66.7	1 33.3
	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻健康福祉科学専修	4 100.0	1 25.0	3 75.0	-
	無回答	-	-	-	-

上記の結果より、埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻（博士後期課程）への設置年度以降の入学意向について、「入学したい」の実数は 2 回答となった。よって、入学定員 6 名に対して、約 0.33 倍の入学意向を示している。

また、「入学したい」に加え、「条件が整えば入学を希望する」、「将来、必要を感じた場合には入学を考える」も含めた場合、9 回答となり、これは入学定員 6 名に対して、約 1.5 倍の入学意向を示している。

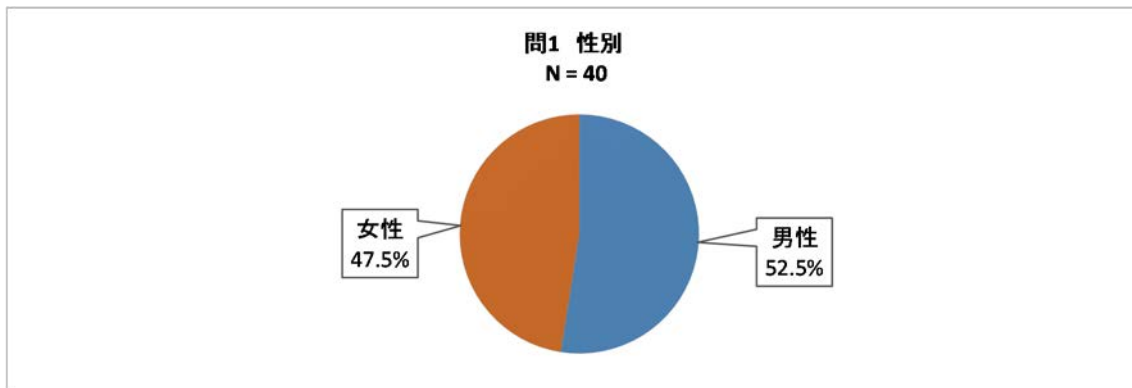
埼玉県立大学の学部生には、将来的に博士課程へ進むことを肯定的に捉えている学生が一定数存在すること、また、3 にて示したとおり、修士課程在学中の学生、社会人等を含めた需要が顕在化していることから、将来においても埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻（博士後期課程）合計入学定員 6 名の学生は十分に確保できるものとする。

埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科保健医療
福祉学専攻（博士後期課程）への
入学意向に関するアンケート調査
集計表

大学院修士課程学生用

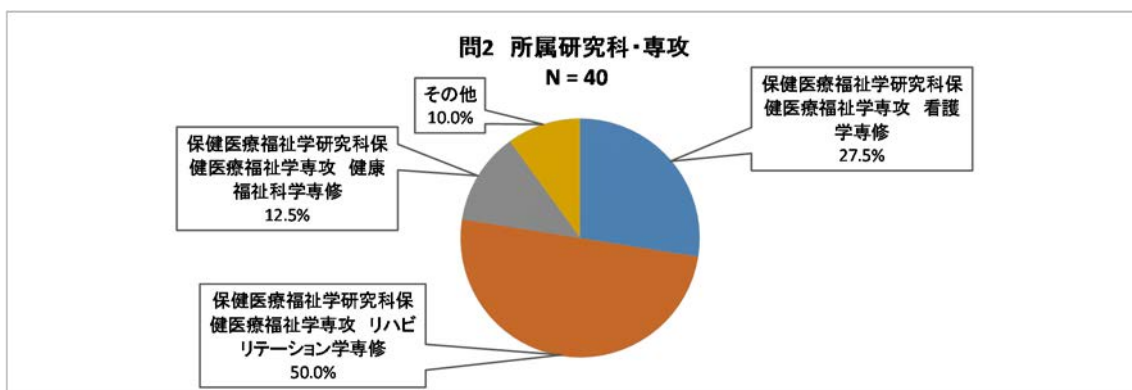
問1 性別

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	男性	21	52.5
2	女性	19	47.5
	無回答	0	0.0
	N (% [^] -入)	40	100



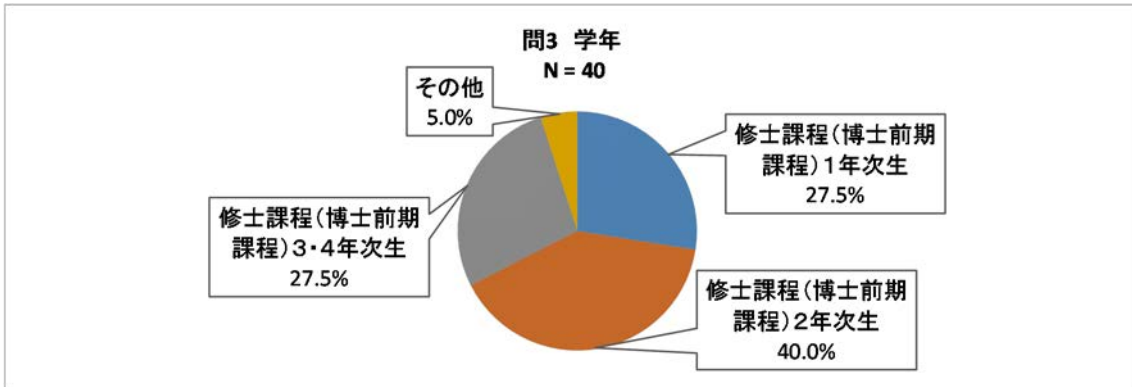
問2 所属研究科・専攻

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 看護学専修	11	27.5
2	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 リハビリテーション学専修	20	50.0
3	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 健康福祉科学専修	5	12.5
4	その他	4	10.0
	無回答	0	0.0
	N (% [^] -入)	40	100



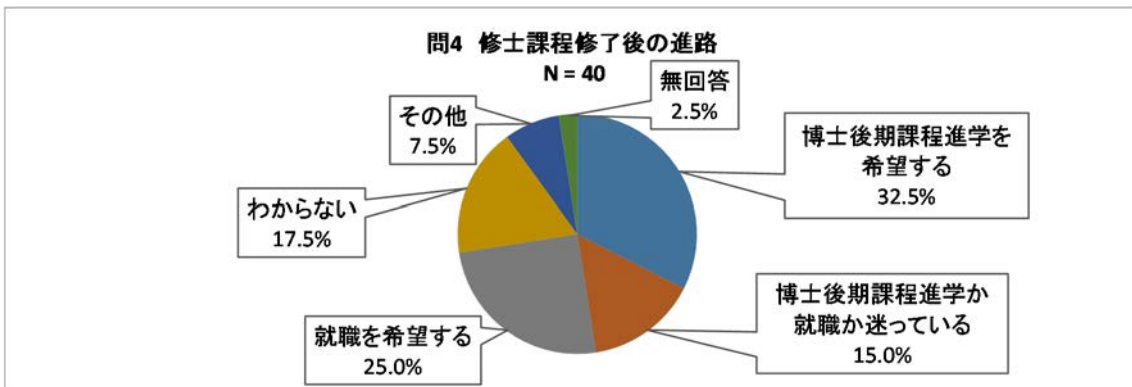
問3 学年

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	修士課程(博士前期課程)1年次生	11	27.5
2	修士課程(博士前期課程)2年次生	16	40.0
3	修士課程(博士前期課程)3・4年次生	11	27.5
4	その他	2	5.0
	無回答	0	0.0
	N (%ベース)	40	100



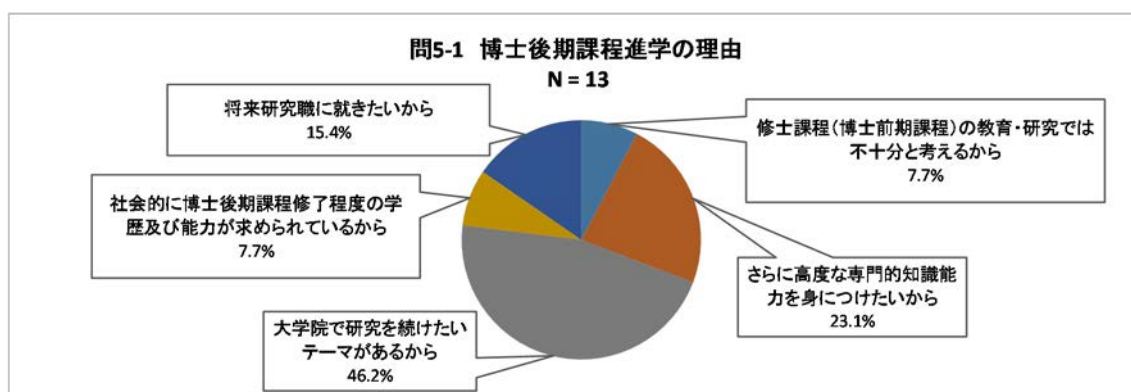
問4 修士課程修了後の進路

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	博士後期課程進学を希望する	13	32.5
2	博士後期課程進学か就職か迷っている	6	15.0
3	就職を希望する	10	25.0
4	わからない	7	17.5
5	その他	3	7.5
	無回答	1	2.5
	N (%ベース)	40	100



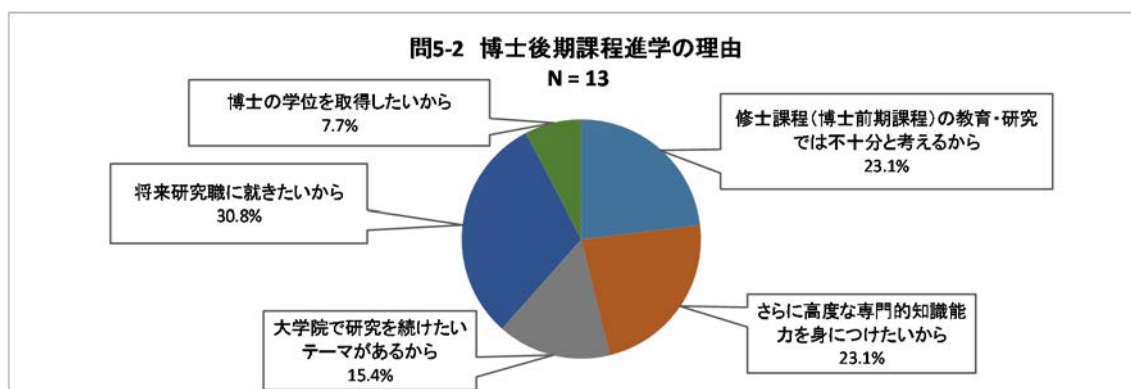
問5-1 博士後期課程進学理由

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	修士課程(博士前期課程)の教育・研究では不十分と考えるから	1	7.7
2	さらに高度な専門的知識能力を身につけたいから	3	23.1
3	大学院で研究を続けたいテーマがあるから	6	46.2
4	社会的に博士後期課程修了程度の学歴及び能力が求められているから	1	7.7
5	将来研究職に就きたいから	2	15.4
6	博士の学位を取得したいから	0	0.0
7	その他	0	0.0
	無回答	0	0.0
	N (%ベース)	13	100



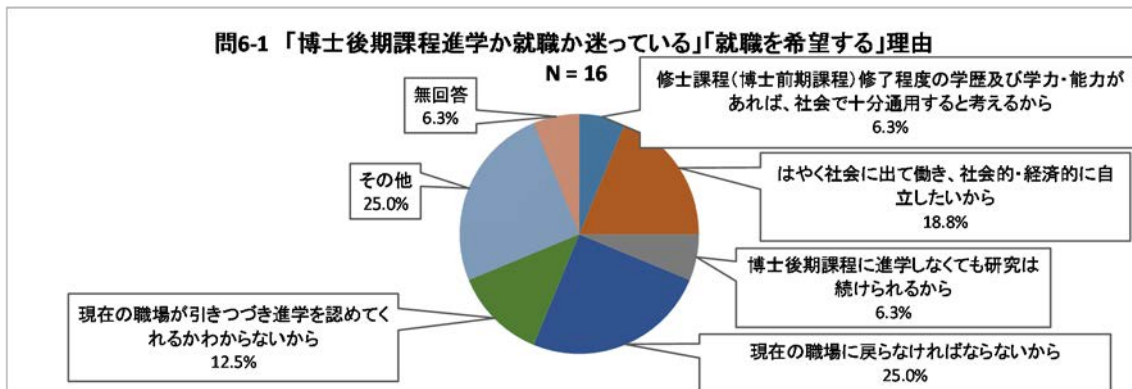
問5-2 博士後期課程進学理由

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	修士課程(博士前期課程)の教育・研究では不十分と考えるから	3	23.1
2	さらに高度な専門的知識能力を身につけたいから	3	23.1
3	大学院で研究を続けたいテーマがあるから	2	15.4
4	社会的に博士後期課程修了程度の学歴及び能力が求められているから	0	0.0
5	将来研究職に就きたいから	4	30.8
6	博士の学位を取得したいから	1	7.7
7	その他	0	0.0
	無回答	0	0.0
	N (%ベース)	13	100



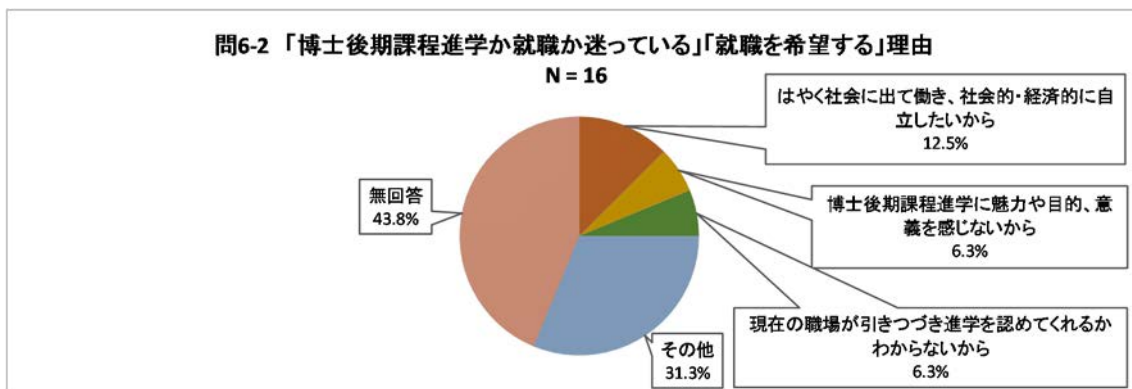
問6-1 「博士後期課程進学か就職か迷っている」「就職を希望する」理由

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	修士課程(博士前期課程)修了程度の学歴及び学力・能力があれば、社会で十分通用すると考えるから	1	6.3
2	はやく社会に出て働き、社会的・経済的に自立したいから	3	18.8
3	博士後期課程に進学しなくても研究は続けられるから	1	6.3
4	博士後期課程進学に魅力や目的、意義を感じないから	0	0.0
5	現在の職場に戻らなければならないから	4	25.0
6	現在の職場が引きつづき進学を認めてくれるかわからないから	2	12.5
7	その他	4	25.0
	無回答	1	6.3
	N (%ベース)	16	100



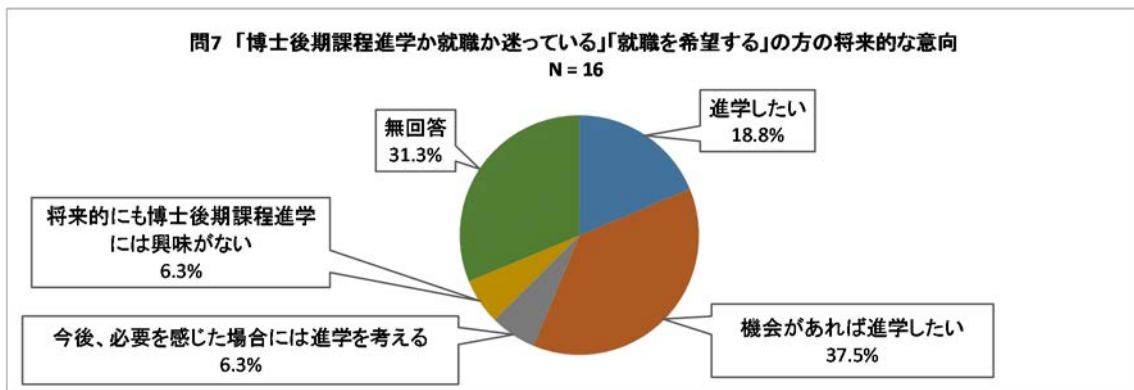
問6-2 「博士後期課程進学か就職か迷っている」「就職を希望する」理由

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	修士課程(博士前期課程)修了程度の学歴及び学力・能力があれば、社会で十分通用すると考えるから	0	0.0
2	はやく社会に出て働き、社会的・経済的に自立したいから	2	12.5
3	博士後期課程に進学しなくても研究は続けられるから	0	0.0
4	博士後期課程進学に魅力や目的、意義を感じないから	1	6.3
5	現在の職場に戻らなければならないから	0	0.0
6	現在の職場が引きつづき進学を認めてくれるかわからないから	1	6.3
7	その他	5	31.3
	無回答	7	43.8
	N (%ベース)	16	100



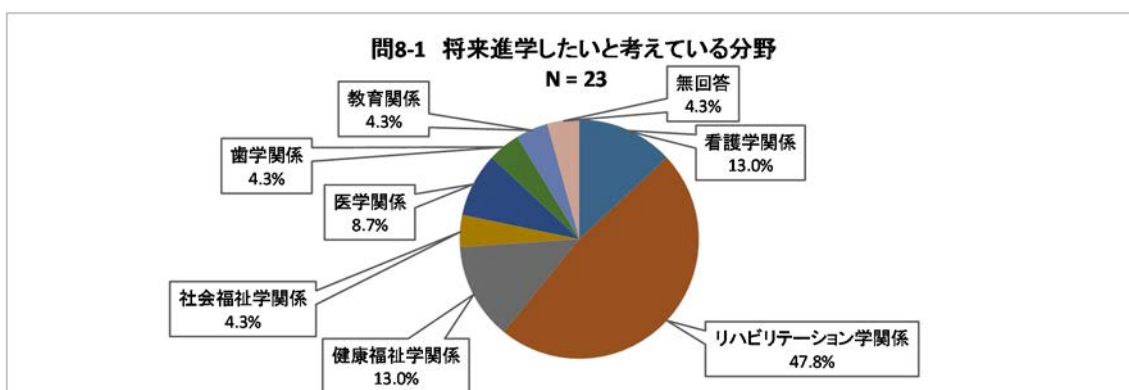
問7 「博士後期課程進学か就職か迷っている」「就職を希望する」の方の将来的な意向

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	進学したい	3	18.8
2	機会があれば進学したい	6	37.5
3	今後、必要を感じた場合には進学を考える	1	6.3
4	将来的にも博士後期課程進学には興味がない	1	6.3
5	わからない	0	0.0
	無回答	5	31.3
	N (%ベース)	16	100



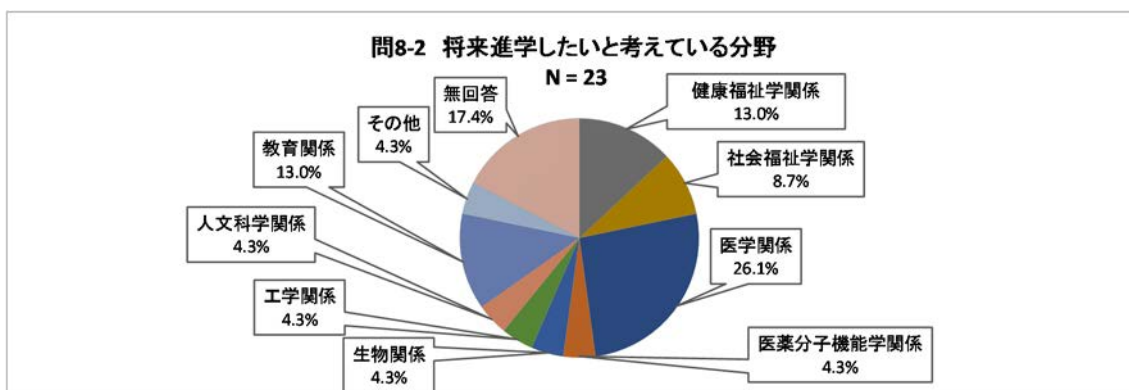
問8-1 将来進学したいと考えている分野

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	看護学関係	3	13.0
2	リハビリテーション学関係	11	47.8
3	健康福祉学関係	3	13.0
4	社会福祉学関係	1	4.3
5	医学関係	2	8.7
6	歯学関係	1	4.3
7	薬学関係	0	0.0
8	医薬分子機能学関係	0	0.0
9	検査技術学関係	0	0.0
10	化学関係	0	0.0
11	生物関係	0	0.0
12	工学関係	0	0.0
13	情報関係	0	0.0
14	人文科学関係	0	0.0
15	数学・物理学関係	0	0.0
16	家政関係	0	0.0
17	教育関係	1	4.3
18	芸術関係	0	0.0
19	その他	0	0.0
	無回答	1	4.3
	N (%ベース)	23	100



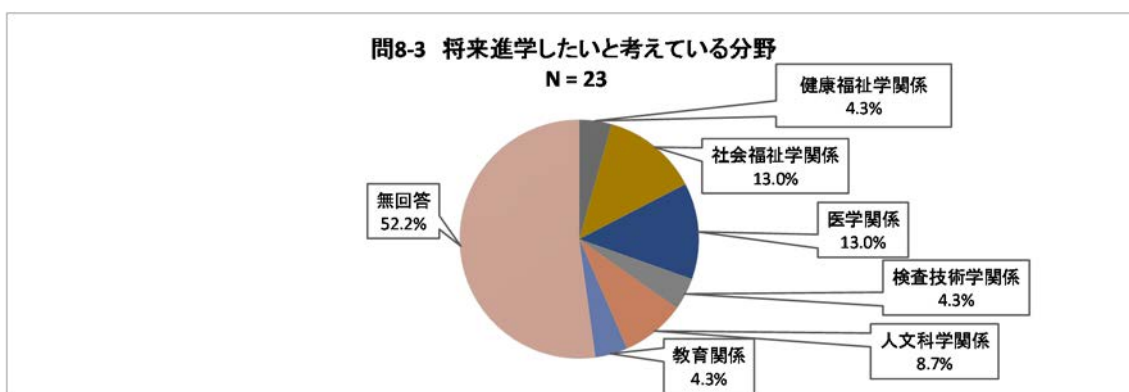
問8-2 将来進学したいと考えている分野

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	看護学関係	0	0.0
2	リハビリテーション学関係	0	0.0
3	健康福祉学関係	3	13.0
4	社会福祉学関係	2	8.7
5	医学関係	6	26.1
6	歯学関係	0	0.0
7	薬学関係	0	0.0
8	医薬分子機能学関係	1	4.3
9	検査技術学関係	0	0.0
10	化学関係	0	0.0
11	生物関係	1	4.3
12	工学関係	1	4.3
13	情報関係	0	0.0
14	人文科学関係	1	4.3
15	数学・物理学関係	0	0.0
16	家政関係	0	0.0
17	教育関係	3	13.0
18	芸術関係	0	0.0
19	その他	1	4.3
	無回答	4	17.4
	N (%へ入)	23	100



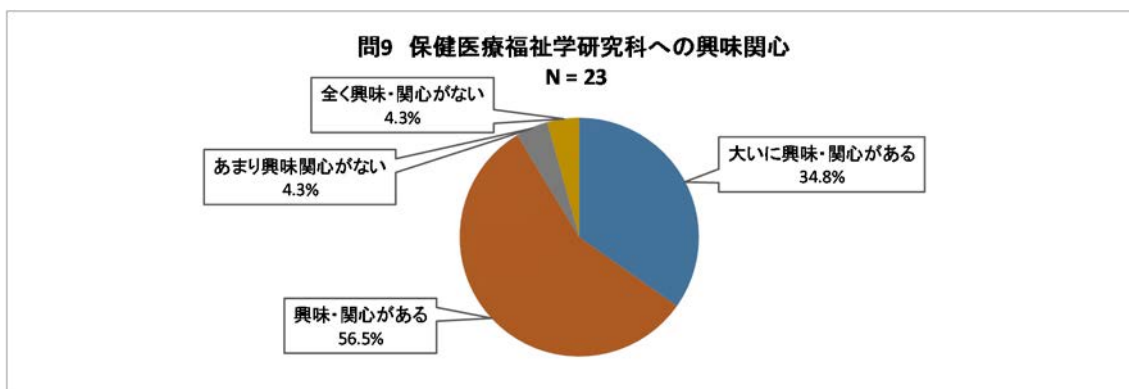
問8-3 将来進学したいと考えている分野

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	看護学関係	0	0.0
2	リハビリテーション学関係	0	0.0
3	健康福祉学関係	1	4.3
4	社会福祉学関係	3	13.0
5	医学関係	3	13.0
6	歯学関係	0	0.0
7	薬学関係	0	0.0
8	医薬分子機能学関係	0	0.0
9	検査技術学関係	1	4.3
10	化学関係	0	0.0
11	生物関係	0	0.0
12	工学関係	0	0.0
13	情報関係	0	0.0
14	人文科学関係	2	8.7
15	数学・物理学関係	0	0.0
16	家政関係	0	0.0
17	教育関係	1	4.3
18	芸術関係	0	0.0
19	その他	0	0.0
	無回答	12	52.2
	N (%ベース)	23	100



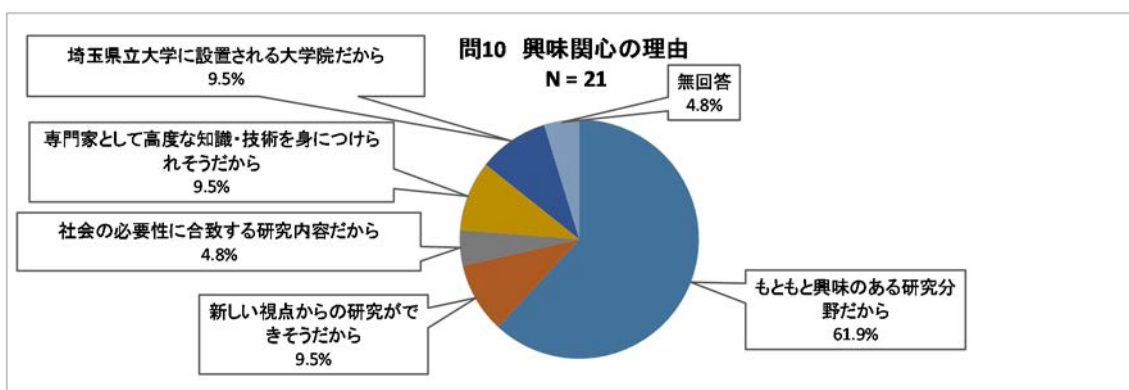
問9 保健医療福祉学研究科への興味関心

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大いに興味・関心がある	8	34.8
2	興味・関心がある	13	56.5
3	あまり興味関心がない	1	4.3
4	全く興味・関心がない	1	4.3
5	わからない	0	0.0
	無回答	0	0.0
	N (%ベース)	23	100



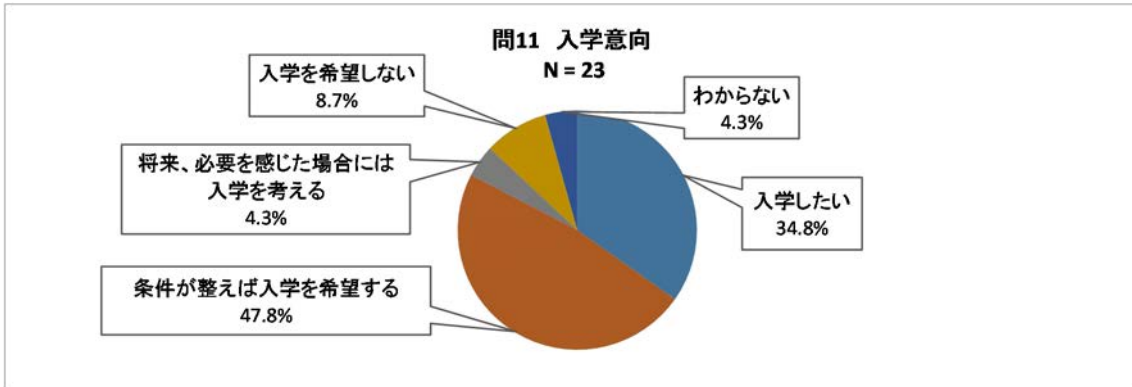
問10 興味関心の理由

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	もともと興味のある研究分野だから	13	61.9
2	新しい視点からの研究ができそうだから	2	9.5
3	社会の必要性に合致する研究内容だから	1	4.8
4	専門家として高度な知識・技術を身につけられそうだから	2	9.5
5	埼玉県立大学に設置される大学院だから	2	9.5
6	その他	0	0.0
	無回答	1	4.8
	N (%ベース)	21	100



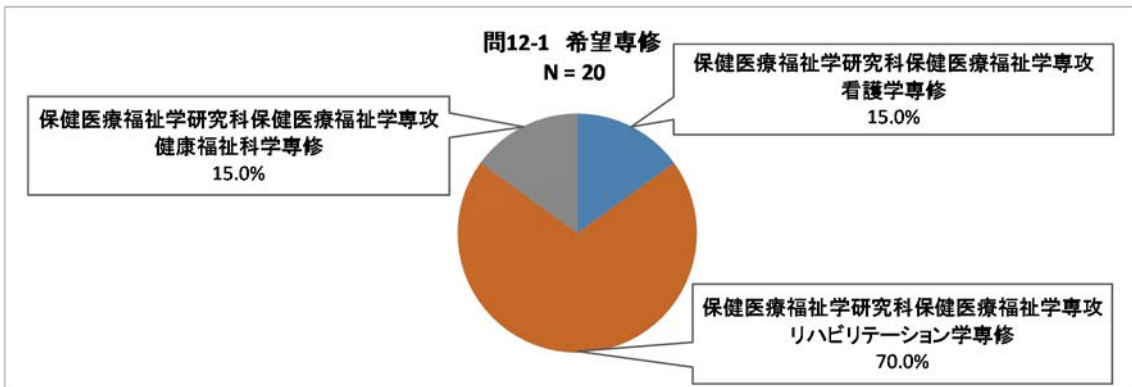
問11 入学意向

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	入学したい	8	34.8
2	条件が整えば入学を希望する	11	47.8
3	将来、必要を感じた場合には入学を考える	1	4.3
4	入学を希望しない	2	8.7
5	わからない	1	4.3
	無回答	0	0.0
	N (%ベース)	23	100



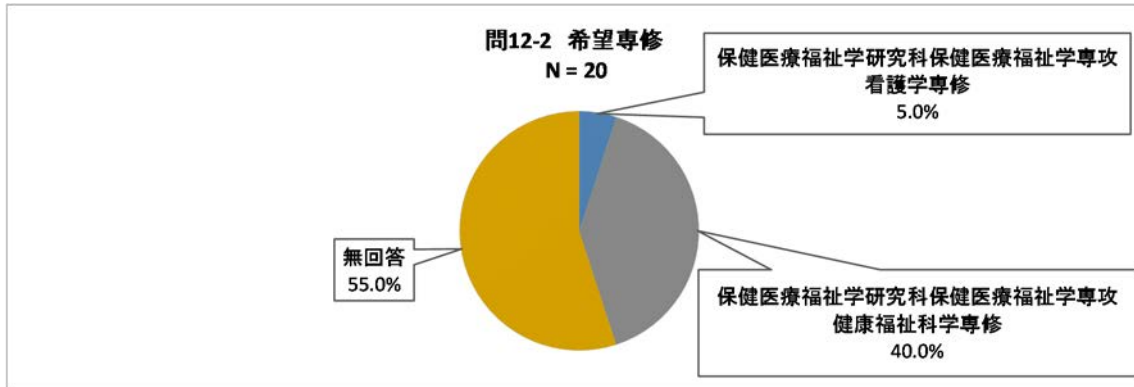
問12-1 希望専修

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 看護学専修	3	15.0
2	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 リハビリテーション学専修	14	70.0
3	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 健康福祉科学専修	3	15.0
	無回答	0	0.0
	N (%ベース)	20	100



問12-2 希望専修

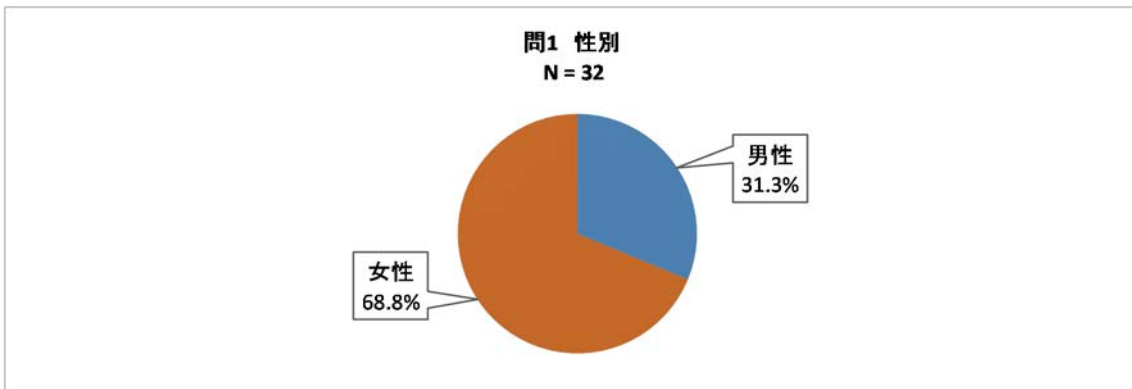
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 看護学専修	1	5.0
2	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 リハビリテーション学専修	0	0.0
3	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 健康福祉科学専修	8	40.0
	無回答	11	55.0
	N (%ベース)	20	100



大学院修士課程修了生用

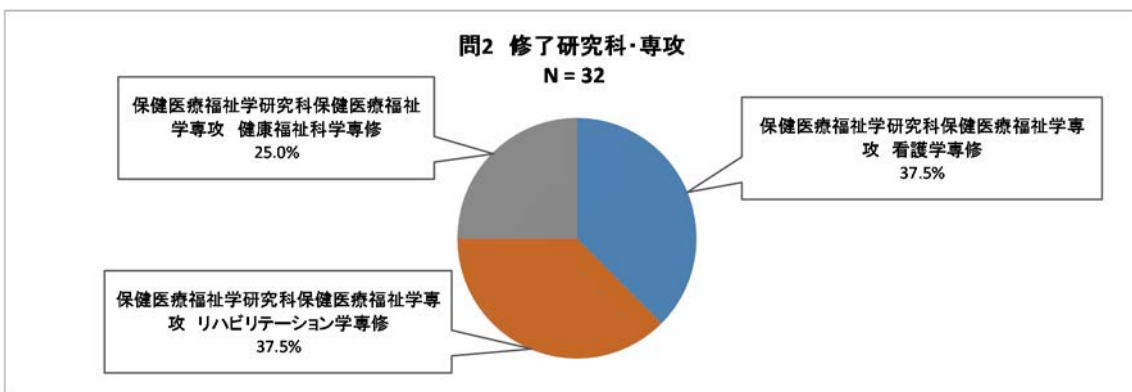
問1 性別

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	男性	10	31.3
2	女性	22	68.8
	無回答	0	0.0
	N (%へ入)	32	100



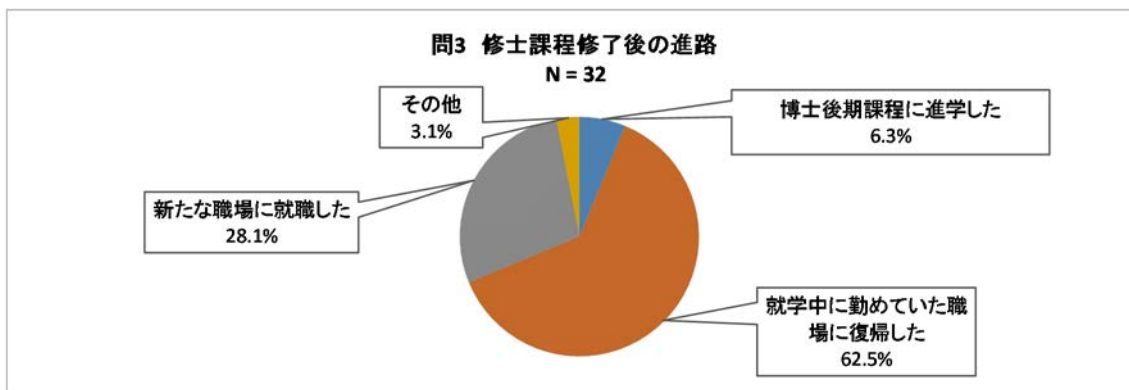
問2 修了研究科・専攻

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 看護学専修	12	37.5
2	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 リハビリテーション学専修	12	37.5
3	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 健康福祉科学専修	8	25.0
	無回答	0	0.0
	N (%へ入)	32	100



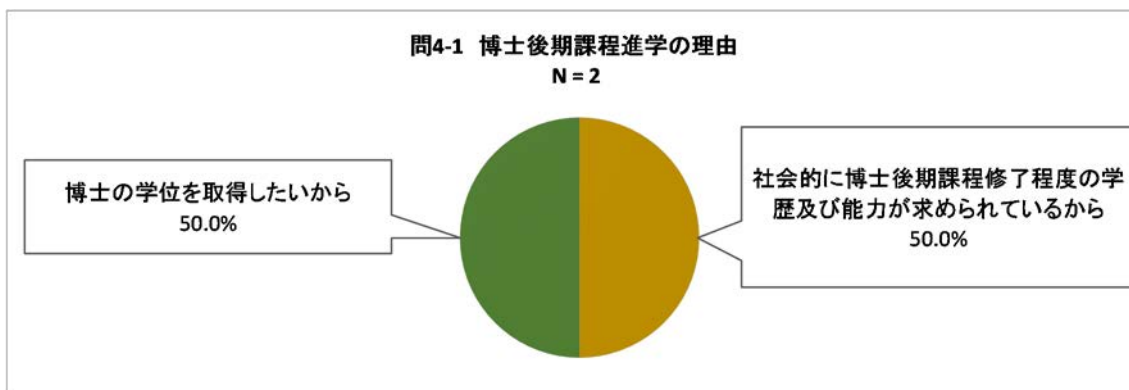
問3 修士課程修了後の進路

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	博士後期課程に進学した	2	6.3
2	就学中に勤めていた職場に復帰した	20	62.5
3	新たな職場に就職した	9	28.1
4	その他	1	3.1
	無回答	0	0.0
	N (%ベース)	32	100



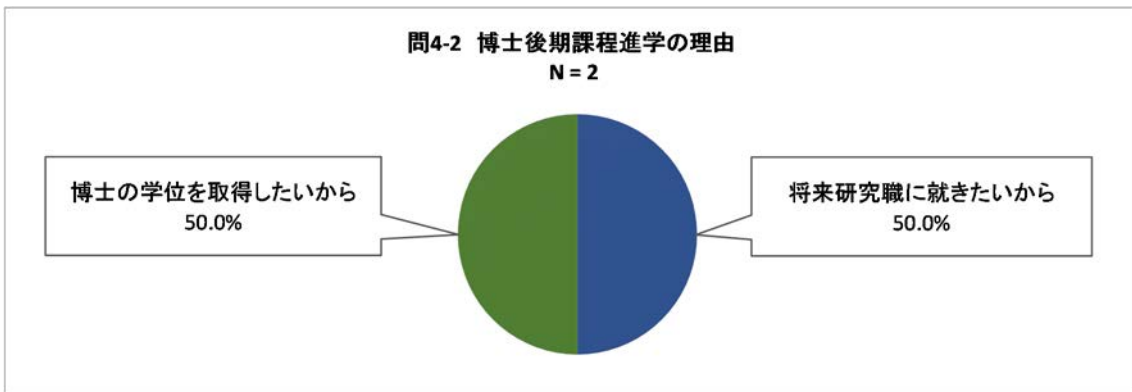
問4-1 博士後期課程進学理由

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	修士課程(博士前期課程)の教育・研究では不十分と考えるから	0	0.0
2	さらに高度な専門的知識能力を身につけたいから	0	0.0
3	大学院で研究を続けたいテーマがあるから	0	0.0
4	社会的に博士後期課程修了程度の学歴及び能力が求められているから	1	50.0
5	将来研究職に就きたいから	0	0.0
6	博士の学位を取得したいから	1	50.0
7	その他	0	0.0
	無回答	0	0.0
	N (%ベース)	2	100



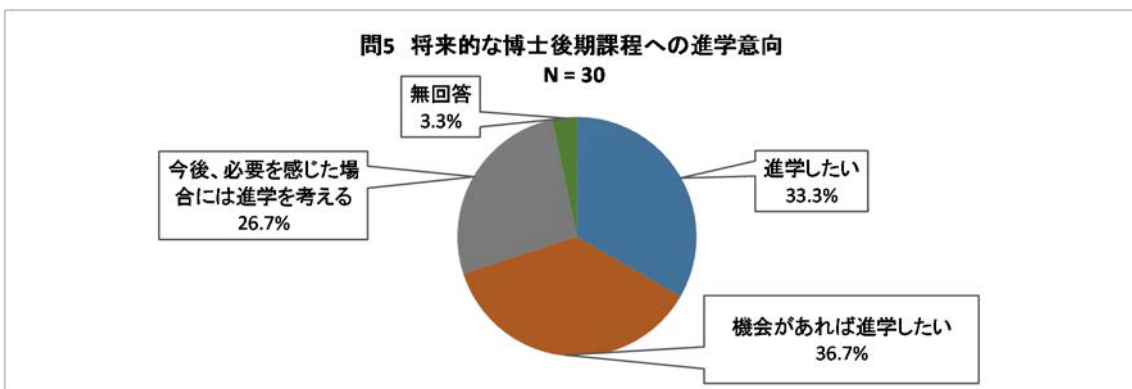
問4-2 博士後期課程進学理由

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	修士課程(博士前期課程)の教育・研究では不十分と考えるから	0	0.0
2	さらに高度な専門的知識能力を身につけたいから	0	0.0
3	大学院で研究を続けたいテーマがあるから	0	0.0
4	社会的に博士後期課程修了程度の学歴及び能力が求められているから	0	0.0
5	将来研究職に就きたいから	1	50.0
6	博士の学位を取得したいから	1	50.0
7	その他	0	0.0
	無回答	0	0.0
	N (%ベース)	2	100



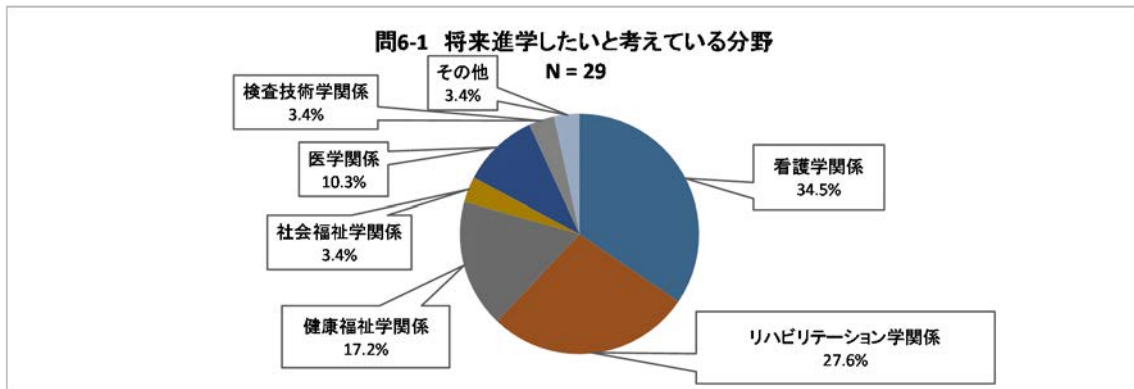
問5 将来的な博士後期課程への進学意向

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	進学したい	10	33.3
2	機会があれば進学したい	11	36.7
3	今後、必要を感じた場合には進学を考える	8	26.7
4	将来的にも博士後期課程進学には興味がない	0	0.0
5	わからない	0	0.0
	無回答	1	3.3
	N (%ベース)	30	100



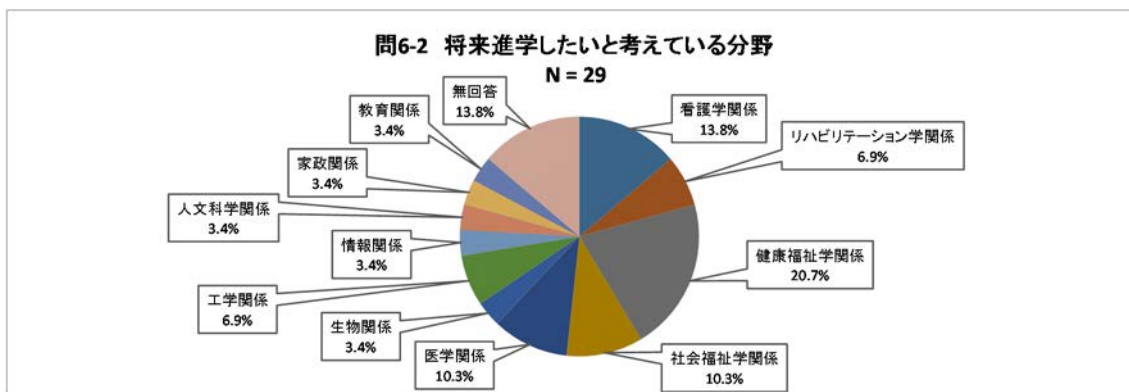
問6-1 将来進学したいと考えている分野

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	看護学関係	10	34.5
2	リハビリテーション学関係	8	27.6
3	健康福祉学関係	5	17.2
4	社会福祉学関係	1	3.4
5	医学関係	3	10.3
6	歯学関係	0	0.0
7	薬学関係	0	0.0
8	医薬分子機能学関係	0	0.0
9	検査技術学関係	1	3.4
10	化学関係	0	0.0
11	生物関係	0	0.0
12	工学関係	0	0.0
13	情報関係	0	0.0
14	人文科学関係	0	0.0
15	数学・物理学関係	0	0.0
16	家政関係	0	0.0
17	教育関係	0	0.0
18	芸術関係	0	0.0
19	その他	1	3.4
	無回答	0	0.0
	N (%ベース)	29	100



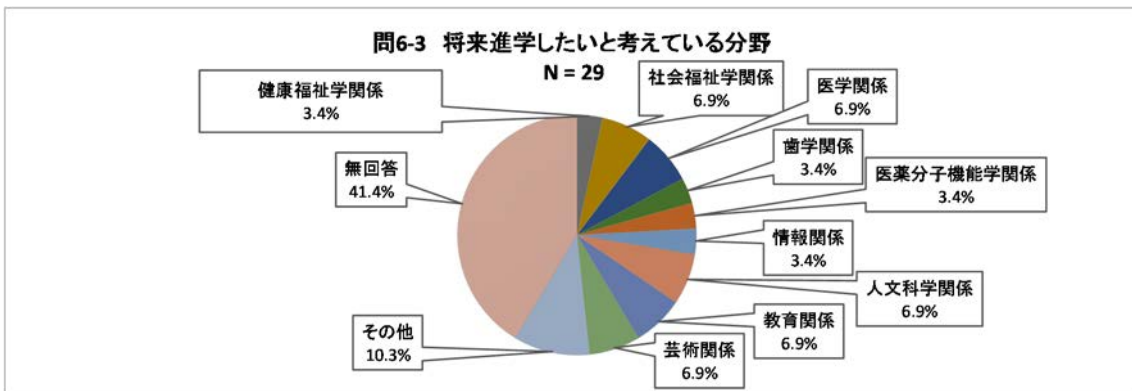
問6-2 将来進学したいと考えている分野

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	看護学関係	4	13.8
2	リハビリテーション学関係	2	6.9
3	健康福祉学関係	6	20.7
4	社会福祉学関係	3	10.3
5	医学関係	3	10.3
6	歯学関係	0	0.0
7	薬学関係	0	0.0
8	医薬分子機能学関係	0	0.0
9	検査技術学関係	0	0.0
10	化学関係	0	0.0
11	生物関係	1	3.4
12	工学関係	2	6.9
13	情報関係	1	3.4
14	人文科学関係	1	3.4
15	数学・物理学関係	0	0.0
16	家政関係	1	3.4
17	教育関係	1	3.4
18	芸術関係	0	0.0
19	その他	0	0.0
	無回答	4	13.8
	N (%へ入)	29	100



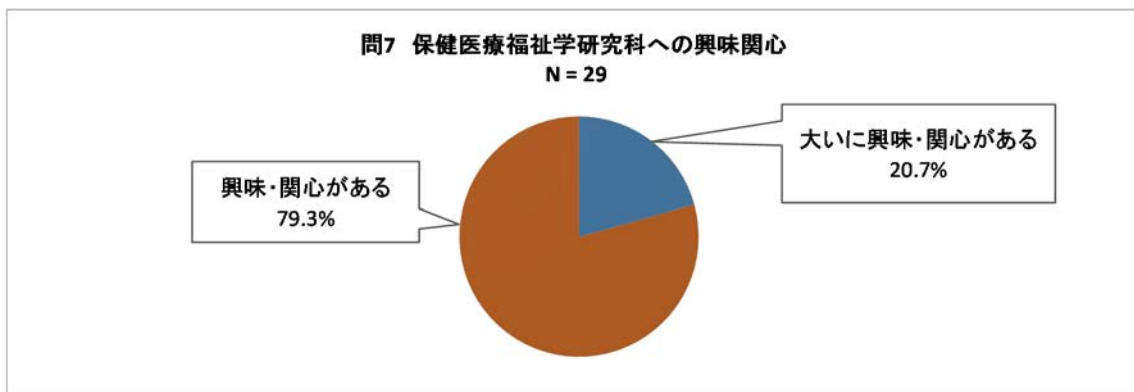
問6-3 将来進学したいと考えている分野

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	看護学関係	0	0.0
2	リハビリテーション学関係	0	0.0
3	健康福祉学関係	1	3.4
4	社会福祉学関係	2	6.9
5	医学関係	2	6.9
6	歯学関係	1	3.4
7	薬学関係	0	0.0
8	医薬分子機能学関係	1	3.4
9	検査技術学関係	0	0.0
10	化学関係	0	0.0
11	生物関係	0	0.0
12	工学関係	0	0.0
13	情報関係	1	3.4
14	人文科学関係	2	6.9
15	数学・物理学関係	0	0.0
16	家政関係	0	0.0
17	教育関係	2	6.9
18	芸術関係	2	6.9
19	その他	3	10.3
	無回答	12	41.4
	N (%へ入)	29	100



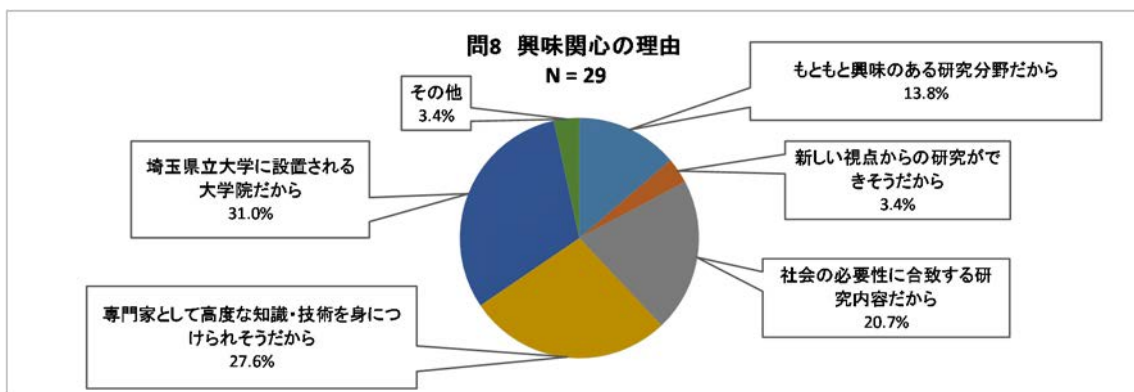
問7 保健医療福祉学研究科への興味関心

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大いに興味・関心がある	6	20.7
2	興味・関心がある	23	79.3
3	あまり興味関心がない	0	0.0
4	全く興味・関心がない	0	0.0
5	わからない	0	0.0
	無回答	0	0.0
	N (%ベース)	29	100



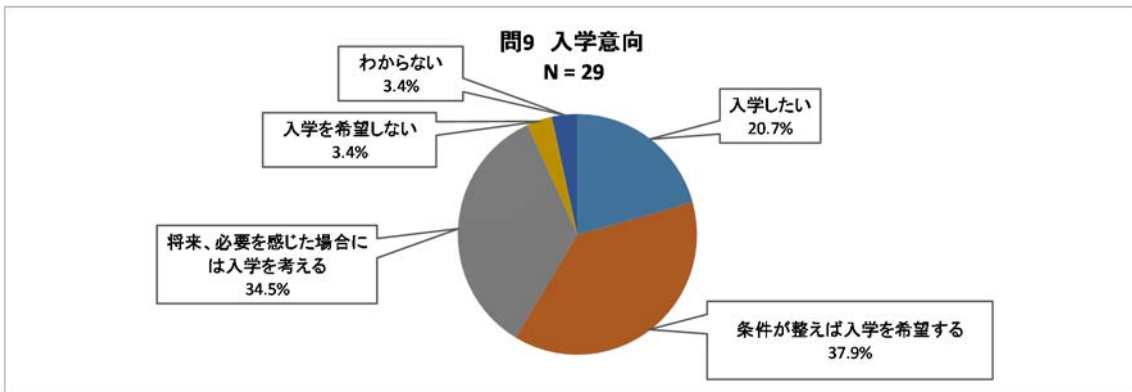
問8 興味関心の理由

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	もともと興味のある研究分野だから	4	13.8
2	新しい視点からの研究ができそうだから	1	3.4
3	社会の必要性に合致する研究内容だから	6	20.7
4	専門家として高度な知識・技術を身につけられそうだから	8	27.6
5	埼玉県立大学に設置される大学院だから	9	31.0
6	その他	1	3.4
	無回答	0	0.0
	N (%ベース)	29	100



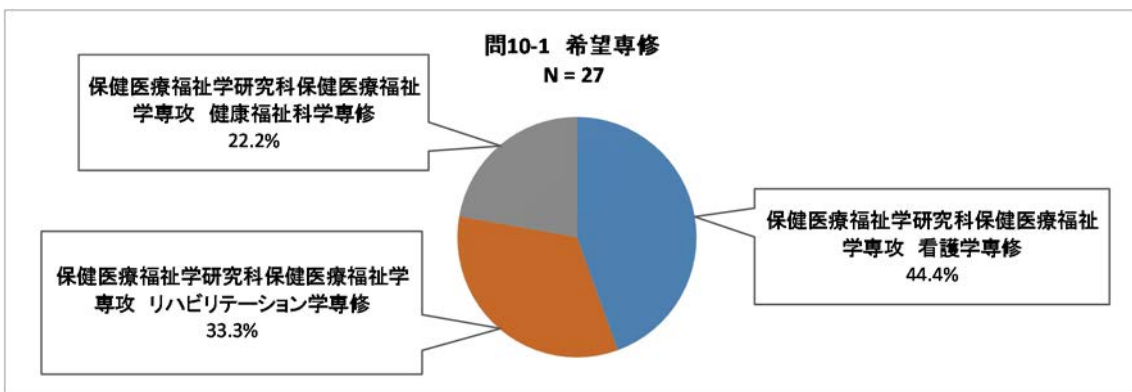
問9 入学意向

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	入学したい	6	20.7
2	条件が整えば入学を希望する	11	37.9
3	将来、必要を感じた場合には入学を考える	10	34.5
4	入学を希望しない	1	3.4
5	わからない	1	3.4
	無回答	0	0.0
	N (%ベース)	29	100



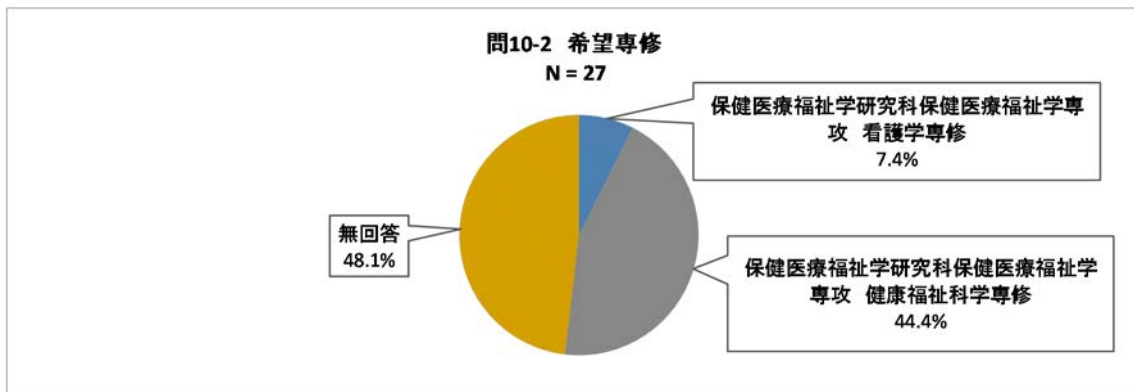
問10-1 希望専修

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 看護学専修	12	44.4
2	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 リハビリテーション学専修	9	33.3
3	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 健康福祉科学専修	6	22.2
	無回答	0	0.0
	N (%ベース)	27	100



問10-2 希望専修

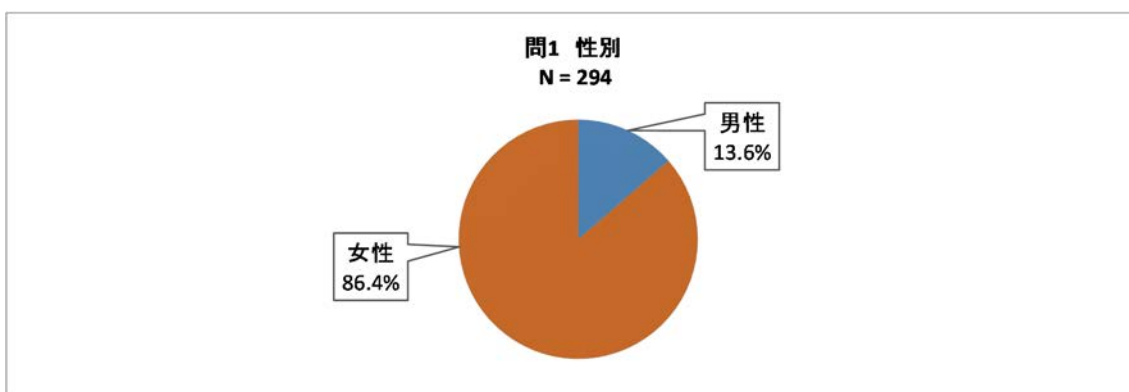
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 看護学専修	2	7.4
2	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 リハビリテーション学専修	0	0.0
3	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 健康福祉科学専修	12	44.4
	無回答	13	48.1
	N (%へ入)	27	100



学部生（4年生）用

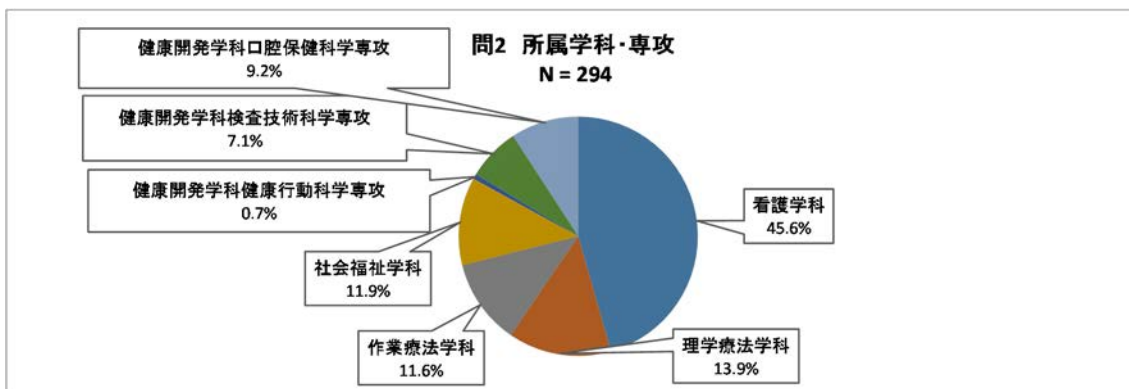
問1 性別

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	男性	40	13.6
2	女性	254	86.4
	無回答	0	0.0
	N (%へ入)	294	100



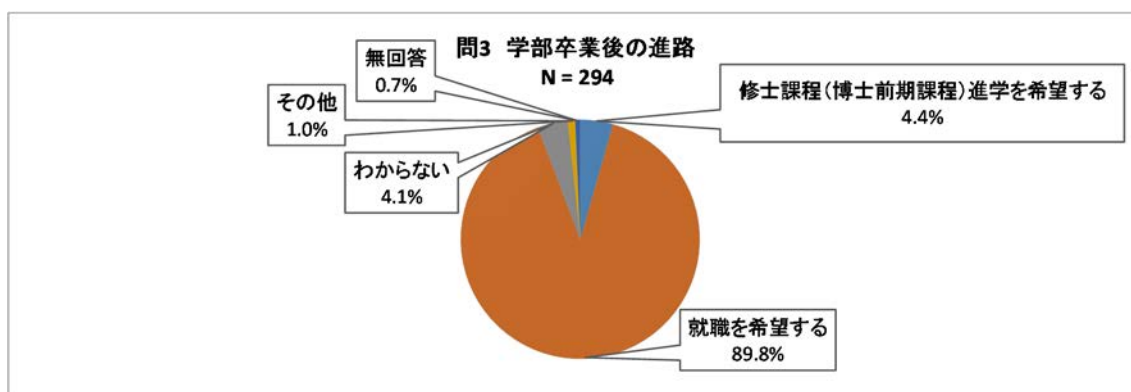
問2 所属学科・専攻

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	看護学科	134	45.6
2	理学療法学科	41	13.9
3	作業療法学科	34	11.6
4	社会福祉学科	35	11.9
5	健康開発学科健康行動科学専攻	2	0.7
6	健康開発学科検査技術科学専攻	21	7.1
7	健康開発学科口腔保健科学専攻	27	9.2
	無回答	0	0.0
	N (%へ入)	294	100



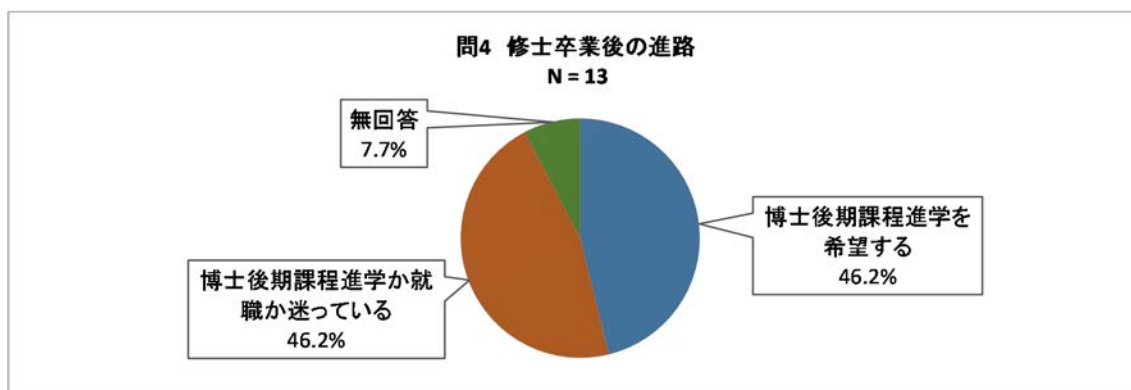
問3 学部卒業後の進路

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	修士課程(博士前期課程)進学を希望する	13	4.4
2	就職を希望する	264	89.8
3	わからない	12	4.1
4	その他	3	1.0
	無回答	2	0.7
	N (%ベース)	294	100



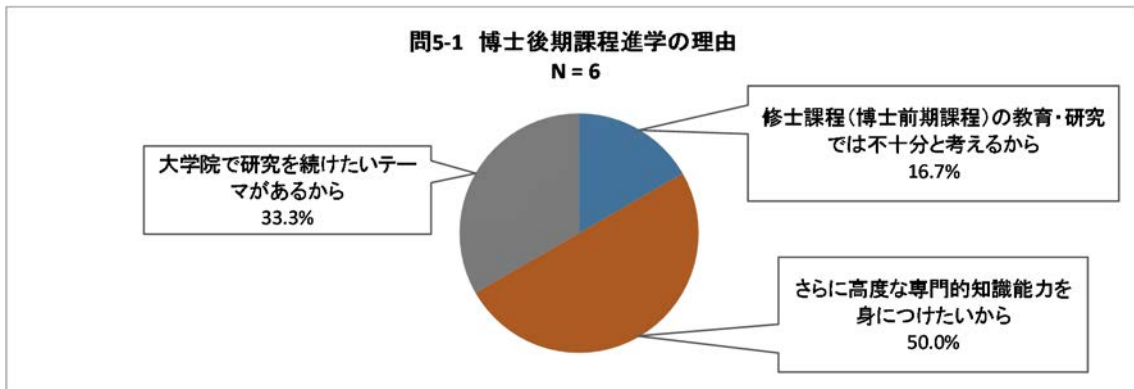
問4 修士卒業後の進路

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	博士後期課程進学を希望する	6	46.2
2	博士後期課程進学か就職か迷っている	6	46.2
3	就職を希望する	0	0.0
4	わからない	0	0.0
5	その他	0	0.0
	無回答	1	7.7
	N (%ベース)	13	100



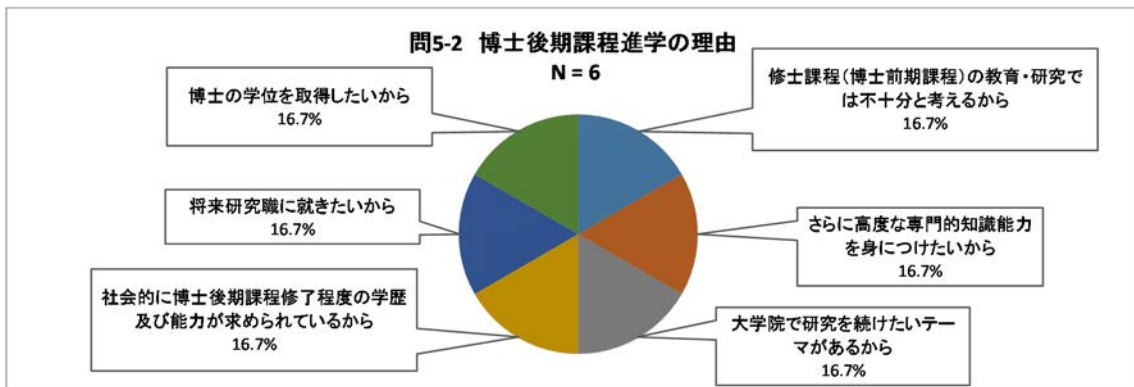
問5-1 博士後期課程進学理由

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	修士課程(博士前期課程)の教育・研究では不十分と考えるから	1	16.7
2	さらに高度な専門的知識能力を身につけたいから	3	50.0
3	大学院で研究を続けたいテーマがあるから	2	33.3
4	社会的に博士後期課程修了程度の学歴及び能力が求められているから	0	0.0
5	将来研究職に就きたいから	0	0.0
6	博士の学位を取得したいから	0	0.0
7	その他	0	0.0
	無回答	0	0.0
	N (%へ-ス)	6	100



問5-2 博士後期課程進学理由

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	修士課程(博士前期課程)の教育・研究では不十分と考えるから	1	16.7
2	さらに高度な専門的知識能力を身につけたいから	1	16.7
3	大学院で研究を続けたいテーマがあるから	1	16.7
4	社会的に博士後期課程修了程度の学歴及び能力が求められているから	1	16.7
5	将来研究職に就きたいから	1	16.7
6	博士の学位を取得したいから	1	16.7
7	その他	0	0.0
	無回答	0	0.0
	N (%へ-ス)	6	100

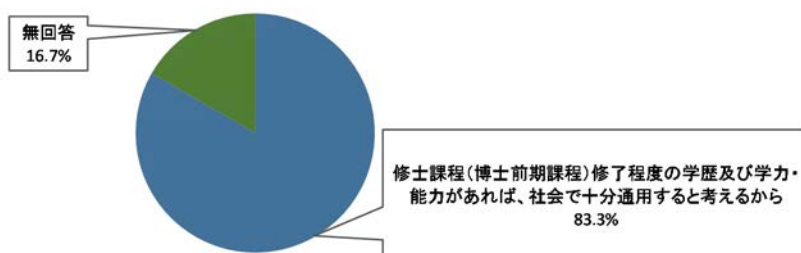


問6-1 「博士後期課程進学か就職か迷っている」「就職を希望する」理由

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	修士課程(博士前期課程)修了程度の学歴及び学力・能力があれば、社会で十分通用すると思うから	5	83.3
2	はやく社会に出て働き、社会的・経済的に自立したいから	0	0.0
3	博士後期課程に進学しなくても研究は続けられるから	0	0.0
4	博士後期課程進学に魅力や目的、意義を感じないから	0	0.0
5	その他	0	0.0
	無回答	1	16.7
	N (%ベース)	6	100

問6-1 「博士後期課程進学か就職か迷っている」「就職を希望する」理由

N = 6

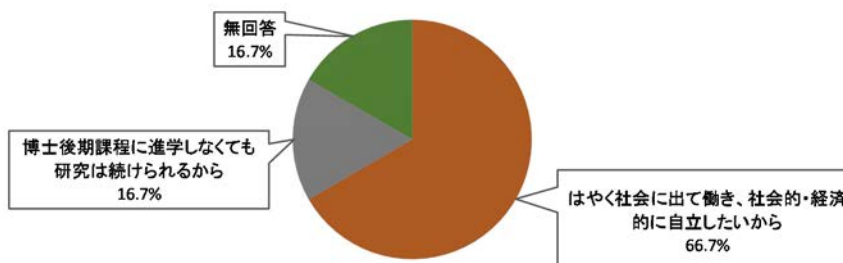


問6-2 「博士後期課程進学か就職か迷っている」「就職を希望する」理由

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	修士課程(博士前期課程)修了程度の学歴及び学力・能力があれば、社会で十分通用すると思うから	0	0.0
2	はやく社会に出て働き、社会的・経済的に自立したいから	4	66.7
3	博士後期課程に進学しなくても研究は続けられるから	1	16.7
4	博士後期課程進学に魅力や目的、意義を感じないから	0	0.0
5	その他	0	0.0
	無回答	1	16.7
	N (%ベース)	6	100

問6-2 「博士後期課程進学か就職か迷っている」「就職を希望する」理由

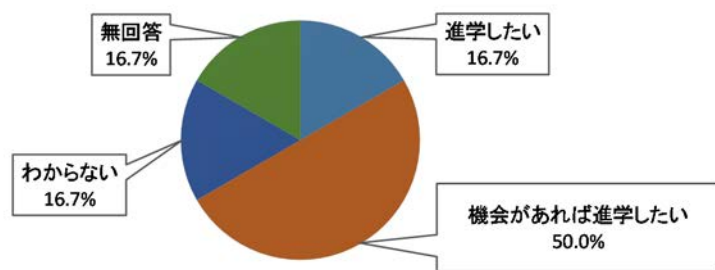
N = 6



問7 「博士後期課程進学か就職か迷っている」「就職を希望する」の方の将来的な意向

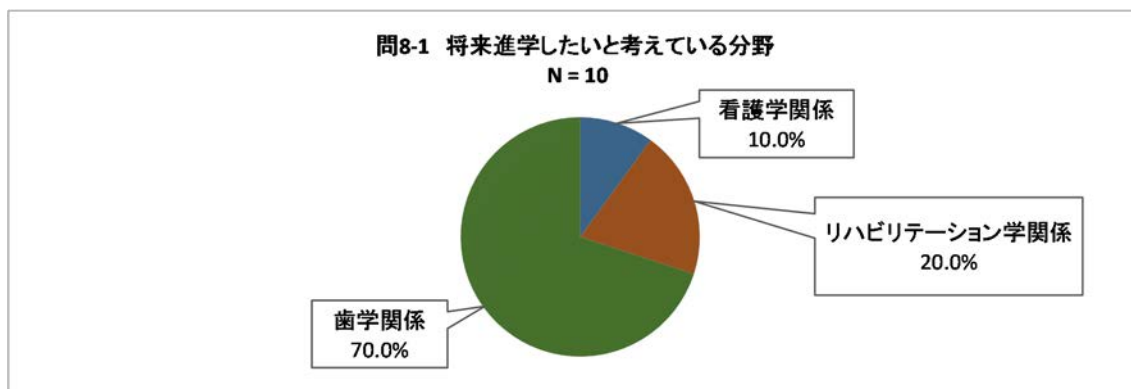
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	進学したい	1	16.7
2	機会があれば進学したい	3	50.0
3	社会に出て必要を感じた場合には進学を考える	0	0.0
4	将来的にも博士後期課程進学には興味がない	0	0.0
5	わからない	1	16.7
	無回答	1	16.7
	N (%ベース)	6	100

問7 「博士後期課程進学か就職か迷っている」「就職を希望する」の方の将来的な意向
N = 6



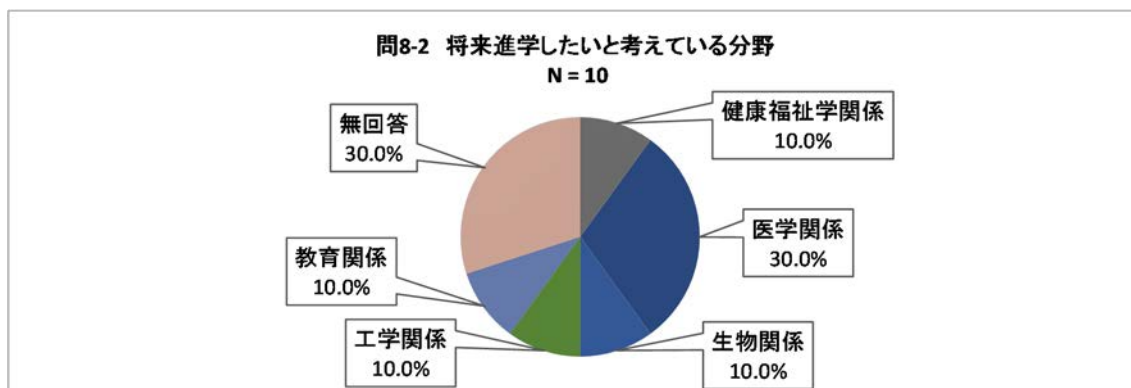
問8-1 将来進学したいと考えている分野

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	看護学関係	1	10.0
2	リハビリテーション学関係	2	20.0
3	健康福祉学関係	0	0.0
4	社会福祉学関係	0	0.0
5	医学関係	0	0.0
6	歯学関係	7	70.0
7	薬学関係	0	0.0
8	医薬分子機能学関係	0	0.0
9	検査技術学関係	0	0.0
10	化学関係	0	0.0
11	生物関係	0	0.0
12	工学関係	0	0.0
13	情報関係	0	0.0
14	人文科学関係	0	0.0
15	数学・物理学関係	0	0.0
16	家政関係	0	0.0
17	教育関係	0	0.0
18	芸術関係	0	0.0
19	その他	0	0.0
	無回答	0	0.0
	N (％ベース)	10	100



問8-2 将来進学したいと考えている分野

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	看護学関係	0	0.0
2	リハビリテーション学関係	0	0.0
3	健康福祉学関係	1	10.0
4	社会福祉学関係	0	0.0
5	医学関係	3	30.0
6	歯学関係	0	0.0
7	薬学関係	0	0.0
8	医薬分子機能学関係	0	0.0
9	検査技術学関係	0	0.0
10	化学関係	0	0.0
11	生物関係	1	10.0
12	工学関係	1	10.0
13	情報関係	0	0.0
14	人文科学関係	0	0.0
15	数学・物理学関係	0	0.0
16	家政関係	0	0.0
17	教育関係	1	10.0
18	芸術関係	0	0.0
19	その他	0	0.0
	無回答	3	30.0
	N (％ベース)	10	100

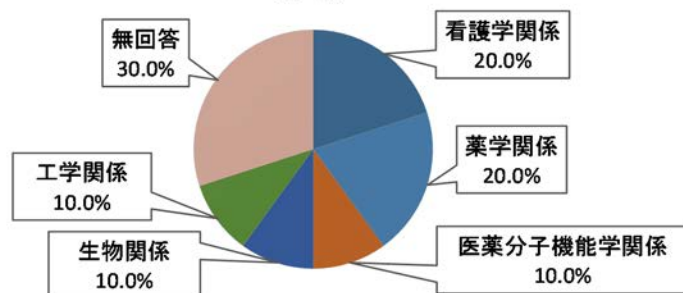


問8-3 将来進学したいと考えている分野

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	看護学関係	2	20.0
2	リハビリテーション学関係	0	0.0
3	健康福祉学関係	0	0.0
4	社会福祉学関係	0	0.0
5	医学関係	0	0.0
6	歯学関係	0	0.0
7	薬学関係	2	20.0
8	医薬分子機能学関係	1	10.0
9	検査技術学関係	0	0.0
10	化学関係	0	0.0
11	生物関係	1	10.0
12	工学関係	1	10.0
13	情報関係	0	0.0
14	人文科学関係	0	0.0
15	数学・物理学関係	0	0.0
16	家政関係	0	0.0
17	教育関係	0	0.0
18	芸術関係	0	0.0
19	その他	0	0.0
	無回答	3	30.0
	N (%ベース)	10	100

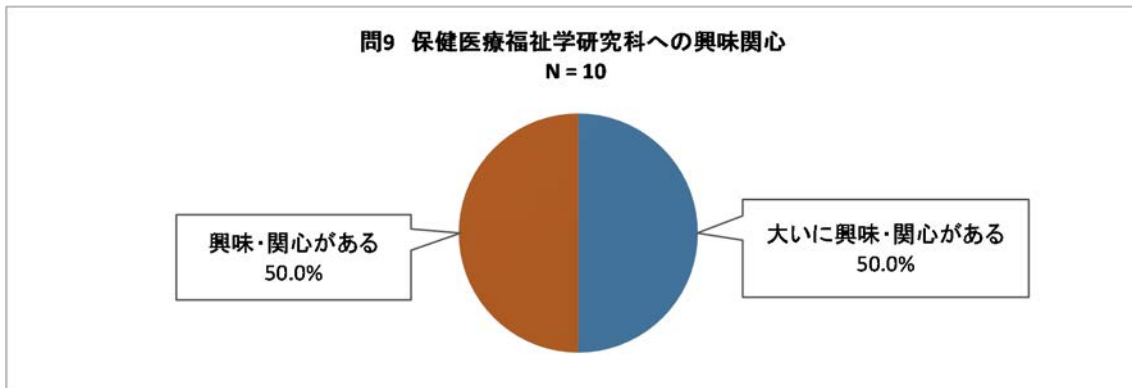
問8-3 将来進学したいと考えている分野

N = 10



問9 保健医療福祉学研究科への興味関心

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大いに興味・関心がある	5	50.0
2	興味・関心がある	5	50.0
3	あまり興味関心がない	0	0.0
4	全く興味・関心がない	0	0.0
5	わからない	0	0.0
	無回答	0	0.0
	N (%ベース)	10	100



問10 興味関心の理由

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	もともと興味のある研究分野だから	3	30.0
2	新しい視点からの研究ができそうだから	2	20.0
3	社会の必要性に合致する研究内容だから	1	10.0
4	専門家として高度な知識・技術を身につけられそうだから	1	10.0
5	埼玉県立大学に設置される大学院だから	2	20.0
6	その他	0	0.0
	無回答	1	10.0
	N (%ベース)	10	100

